



2008 - 2009年度
国際ロータリー第2840地区

地区大会プログラム

日時／2008年11月8日(土) 会場／富岡市かぶら文化ホール



明治を偲ぶ富岡製糸場錦絵

ホスト 富岡ロータリークラブ

コホスト 富岡中央ロータリークラブ・富岡かぶらロータリークラブ



地区大会プログラム

目 次

地区大会プログラム	2・3
2008-2009年度 RI会長メッセージ	4
2008-2009年度 RI会長代理ご挨拶	5
プロフィール	
2008-2009年度 ガバナー挨拶	7
プロフィール	
2008-2009年度 ガバナーエレクトプロフィール	9
地区大会実行委員長挨拶・ホストクラブ会長挨拶	10
大会委員会報告	11
地区大会決議(案)	12
2010年規定審議会提出立法案	13
クラブ表彰	15
ロータリー財団 受賞者一覧	17
米山記念奨学会 功労者・功労法人・功労クラブ一覧	20
ガバナー賞受賞理由	22
物故会員	23
会員組織強化委員会報告	24
広報(オンツー・バーミングム)委員会報告	25
管理運営委員会報告	26
IT委員会報告	27
青少年交換委員会報告	28
世界社会奉仕・友情交換委員会報告	29
インターアクト委員会報告	30
ローターアクト委員会報告	31
ライラ委員会報告	32
ロータリー財団委員会報告	33
補助金、奨学会、年次寄付・恒久基金委員会	35
研究グループ交換(GSE)・学友会・ポリオプラス委員会	36
米山記念奨学委員会報告	38
(2008年度米山奨学生・世話クラブ・カウンセラー一覧)	
規定審議会立法案検討委員会報告	40
危機管理委員会報告	41
地区大会ご来賓名簿 地区外・ロータリー家族	42
地区役員・委員名簿	42
地区大会出席者名簿	46
記念ゴルフ大会報告	51
RI会長代理ご夫婦歓迎晩餐会	52
次期開催地担当クラブ会長挨拶	53
地区大会実行委員会組織図	54
控え室・昼食会場・諸事お知らせ	55
出席報告	57



2008年11月8日(土) 於：福岡市かぶら文化ホール

本会議 (司会 蛭間まゆみ/アシスタント 浅川 達郎)

8:30		登録開始・開場		
9:30	10	R I 会長代理ご夫妻入場		
		開会宣言	地区幹事	村上 明男
		点 鐘	ガバナー	松倉 紘洋
		国歌(日本国歌)並びにロータリーソング(奉仕の理想)斉唱		
			ソングリーダー	小林 京子
9:40	5	主催者歓迎挨拶	地区大会実行委員長	佐俣 廣房
	5	開催地市長歓迎挨拶	福岡市長	岩井賢太郎
9:50	25	R I 会長代理紹介・ご来賓紹介	ガバナー	松倉 紘洋
		地区役員・大会役員紹介		
		参加クラブ紹介(地区外)		
		参加クラブ紹介(地区内)	各分区ガバナー補佐	
10:15	5	物故会員追悼		
10:20	10	ガバナー挨拶	ガバナー	松倉 紘洋
10:30	40	R I 会長代理メッセージ「夢をかたちに」・現況報告		
			R I 会長代理	関場 慶博
11:10	10	休 憩		
11:20	10	大会委員会報告		
		登録委員会	委員長	津久井義孝
		広報委員会	委員長	山崎 學
		資格審査委員会	委員長	清 章司
		ガバナー指名委員会	委員長	森田 均
11:30	10	前年度収支報告・監査報告・収支報告承認	前年度会計長	林 良昭
			前年度会計監査人	横山太喜夫
11:40	15	大会決議委員会報告	委員長	矢野 享
		大会決議 審議・採択	ガバナー	松倉 紘洋
11:55	5	祝電披露		
12:00		諸事お知らせ		
		【昼食休憩 50分】		
12:50	40	地区委員会報告		
		広報オンツォ・パーミング委員会	委員長	佐藤 修
		管理運営委員会	委員長	本田 博己
		I T 委員会	委員長	谷田川敏幸
		青少年交換委員会	委員長	小暮 高史
		世界社会奉仕・友情交換委員会	委員長	大島 雅彰
		インターアクト委員会	委員長	下井田秀一
		ローターアクト委員会	委員長	栗原 博
		ライラ委員会	委員長	田中 和彦
		研究グループ交換・学友会・ポリオプラス委員会	委員長	内山 均
		米山奨学委員会	委員長	中繁 基

13:30	20	ウェルカムコンサート	高崎シンフォニーRC合唱団	
13:50	15	休憩		
14:05	70	記念講演 テーマ 「心豊かに生きる」	ノートルダム清心学園理事長	渡辺 和子
15:15	10	ロータリー家族 活動報告		
		米山奨学生	奨学生代表	
		青少年交換奨学生	奨学生代表	
15:25	15	GSEチーム紹介		
15:40	5	記念事業紹介	ガバナー	松倉 純洋
15:45	25	各種表彰	直前ガバナー	横山 公一
		R I 関係表彰・ガバナー賞・会員増強表彰・R財団表彰・米山功労表彰		
16:10	10	記念品贈呈	ガバナー	松倉 純洋
		R I 会長代理・直前ガバナー・地区幹事・前年度会計長・直前副幹事8名		
16:20	10	R I 会長代理講評	R I 会長代理	関場 慶博
16:30	5	ガバナー謝辞	ガバナー	松倉 純洋
16:35	5	ガバナーエレクト挨拶	ガバナーエレクト	牛久保哲男
16:40	5	次期開催地代表挨拶	伊勢崎RC会長	川端 護
16:45	5	閉会の辞	地区大会副実行委員長	田村 茂一
		点 鐘		
16:50		諸事お知らせ		

懇親会 (司会)

17:30	20	ウェルカムアトラクション		
		R I 会長代理ご夫妻入場		
		開会挨拶	ホストクラブ 富岡RC会長	市川 悦老
		ガバナー挨拶	ガバナー	松倉 純洋
		R I 会長代理挨拶	R I 会長代理	関場 慶博
17:50	70	乾 杯	バストガバナー	清 章司
		開 宴		
19:00		閉会挨拶	地区大会実行委員会幹事	荻野 勝美
		ロータリーソング「手に手つないで」合唱	ソングリーダー	小林 京子
19:10		終了		



第2840地区大会にご出席の ロータリアンおよび ゲストの皆様

2008-09年度
国際ロータリー会長 **李 東建**

ロータリアンとしての私たちの責務は、最善を尽くすことです。一人の力が及ぶ範囲は、ささやかな形で細々とした変化をもたらし、せいぜい数人、あるいは数十人の人々を助けることです。しかし、結束すれば、私たちの力は強まります。力を合わせれば、地球規模で長期的な変化をもたらすことが可能になります。私たちが一体となると、成し得ないことなど何もありません。

水、識字率向上、保健と飢餓救済、これらは、ここ数年にわたって永らえてきたロータリー奉仕の分野です。その理由は、これらの分野が、地元のロータリー・クラブが個々に、あるいはほかのクラブと協同でプロジェクトを行うのに最適なものであるからです。また、これらの分野に関して、私たちにはこれまで蓄積してきた豊富な経験と専門知識があります。従って、ロータリーが投資するに賢明な分野であると言えます。つまりは、既にあるリソースを最大限に生かすことのできる分野なのです。

毎日、世界のどこかで、予防できるはずの要因で子供たちが亡くなっています。5歳未満の子供たちが1日に3万人も死亡しています。これらの子供たちは、水、保健と飢餓救済、識字率向上の分野のニーズが満たされていないがゆえに、命を失っています。シートベルトや煙探知機がないばかりに、子供たちが死んでいます。安全な遊び場がないために、死亡する子供もいます。医療サービスを受けられないほどの貧しさゆえに、死ぬ子供もいます。誰も助けられないから死ぬのではなく、誰も助けられないから死ぬというケースのなんと多いことでしょうか。しかし、ロータリアンである皆さんと私にとって、助けることは得意分野です。世界中どの地区においても、地元で子供の命を救うためのクラブ・プロジェクトを実施できるはずです。

私たちは、地域社会にきれいな水を供給することで、「夢をかたちに」することができます。環境を整え、保健医療のサービスを受けられるようにすれば、子供たちは健康を得るチャンスを手にできます。これも「夢をかたちに」するに等しいのです。一人でも多くの子供が学校へ通えるよう助けることによって、私たちは彼らの「夢をかたちに」します。命をも奪うほどの赤貧の連鎖を断ち切る方法は、教育をおいてほかにはありません。将来への希望とチャンスの子供たちに与えることによって、彼らの「夢をかたちに」していくのです。

私たちの仕事はシンプルです。心と知恵と魂とを注ぎ、命を救うことです。私たちの仕事は、「夢をかたちに」することなのです。



ご 挨 拶

RI会長代理 関 場 慶 博

(弘前ロータリー・クラブ)



国際ロータリー第2840地区大会が当地、富岡市かぶら文化ホールおよびホテルアミューズ富岡において盛大に開催されますことを、心よりお祝い申し上げます。輝かしい歴史と伝統を誇る貴地区の地区大会に、D. K. Lee国際ロータリー会長ならびにヨンジャ令夫人の代理として、私と家内・由美子が参加させていただきますことは、私たちにとりましてこの上ない喜びであり、身に余る光栄と存じます。また、尊敬するシニア・リーダーの方々、そして多くの優れたロータリアンの皆様と親しくお会いできますことも、私たちの大きな喜びでございます。

D. K. Lee会長は、「Make Dreams Real 夢をかたちに」という素晴らしいテーマを掲げられました。「食糧と水、保健と就学、充実した人生を送り、寿命をまっとうすること・・・、これは(今現在)多くの子供たちにとって見果てぬ夢に過ぎません。2008 - 2009年度、このような子供たちとその家族のために、どうか『夢をかたちに』してくださるようお願いいたします。そして、幸せと健康に恵まれた平和な世界を築くというロータリーの夢に向かって、私とともに歩み、活動してください」と私たち一人一人に語りかけられています。そして、継続性がロータリーの成功には欠かせない要素だと強調され、昨年度に引き続き、水保全・保健と飢餓・識字率の向上を今年度の国際ロータリーの奉仕の焦点となさいました。

ロータリーは、世界のすべての問題を解決する責務を担うことはできません。しかし、全てのクラブが、全てのロータリアンが、地元地域社会および世界社会でのニーズに常に眼を向け、問題意識を分かちあうことはできます。そして出来得ることを一つでも二つでも率先して実践していくなれば、私たちは長きにわたってこの世界社会に良き影響力を持ち続け、私たちロータリーの夢をかたちにしていくことができるでしょう。

松倉紘洋ガバナーの卓越した識見とリーダーシップにより、クラブ活性化、会員増強そして今年度貴地区が初期に計画された目標の達成がかなえられますように、期待申し上げております。そして、この地区大会が参加されたすべての皆様にとりまして、旧交を温め、新しい友との出会いの場となり、お一人お一人のロータリー物語に新たな一頁が加わることを、心より祈念申し上げます。

氏 名 ^{セキ} 関 ^バ 場 ^{ヨシ} 慶 ^{ヒロ} 博

(国際ロータリー 2830地区 パストガバナー)

1950年 1月20日 生まれ

医療法人栄現会理事長、せきばクリニック院長

医学博士、小児科専門医、日本医師会認定スポーツ医、

熱帯医学専門医、剣道 6 段教士

ロータリー財団大口寄付者、ロータリー財団ベネファクター、ロータリー財団遺贈友の
会会員、米山功労者マルチプル、ポール・ハリス・ソサイエティー会員


■ 略 歴

- 1976年 福島県立医科大学卒業
- 1978-1980年 西アフリカ・ガーナ国で小児医療専門家として医療活動
- 1983年 青森県藤崎町でせきばクリニックを開業
- 1988年 弘前ロータリークラブへ入会
- 2000-2001年 国際ロータリー第2830地区ガバナー
- 2001-2002年 クラブの発展と改善タスクフォース・ゾーンコーディネーター
国際協議会SAA
- 2002-2003年 国際協議会SAA
- 2003-2004年 ロータリー家族タスクフォース・ゾーンコーディネーター
大阪国際大会Assistant Chief SAA、国際ロータリー第2500地区RI会長代理
- 2004-2005年 ロータリー家族タスクフォース・ゾーンコーディネーター、米山記念奨学会学務
・学友委員、国際協議会SAA、シカゴ国際大会Assistant Chief SAA、
Chairman of Rotarian Fellowship for Population & Development Japanese section
- 2005-2006年 マルメ・コペンハーゲン国際大会信任状委員、国際ロータリー第3710地区RI会長
代理、米山記念奨学会学務・学友委員
- 2006年 RI研修リーダー
- 2006-2007年 RIロータリー家族支援グループ・エリアコーディネーター、RI会員組織
ゾーン・コーディネーター、米山記念奨学会学務・学友委員、ポリオの無い世界
のための国際奉仕賞受賞、国際ロータリー第2650地区RI会長代理、ソルトレーク
シティ国際大会Deputy SAA
- 2007年 RI研修リーダー
- 2007-2008年 RRIMC (RI会員組織地域コーディネーター)、ロータリー米山記念奨学会選考
委員、国際ロータリー第2620地区RI会長代理
- 2008-2009年 RI青少年交換委員会副委員長、ロータリー米山記念奨学会選考委員



第2840地区大会挨拶

2008-2009年度 国際ロータリー第2840地区

ガバナー

松倉 純洋



ご来臨の皆様、日本近代産業発祥の地、富岡へようこそお越し下さいました。

今、富岡市はユネスコ世界遺産登録（「富岡製糸場と絹遺産群」）という「夢」に向かって大いに盛り上がっているところでございます。

本日ここに、国際ロータリー第2840地区 2008-09年度の大会が、李東建（D. K. L e e）国際ロータリー会長代理、第2830地区パストガバナー、関場慶博様ご夫妻をお迎えして開催されることになりました。

地区内外から大勢の方に、ご登録ご参加をいただきましたことを深く感謝申し上げます。

地区大会の目的は申すまでもなく、会員が一堂に会して親睦を図り、国際ロータリー全般の情報を共有し、問題点について学び、ロータリーの目的（綱領）を推進する力を養うことにあります。

李東建（D. K. L e e）国際ロータリー会長は「夢をかたちに」（Make Dreams Real）と提唱されました。幼い子どもたちの生命を守ることができるように、子どもたちにもっと光を当ててほしいと呼び掛けました。青少年に、より良い環境を準備するということは、全ての人が平安で幸福となる未来への礎を築くということでもあります。

私は、皆さまに「ロータリーの心と原点を大切にしよう」「ロータリーの基本を学び奉仕の理想に生きる喜びを感じよう」。そして、「魅力あるロータリアンになろう」と呼びかけてまいりました。

願うところは、私たちロータリアンの生き方そのものが、そのまま青少年のお手本となるということです。ロータリーの活動に熱心に関わると、自分自身を磨くことができます。《ロータリー活動が自己における奉仕、サービスの度合いを高め、人間として生きる姿勢を深める》ということを皆様に強くお伝えしたいのであります。

本大会では、前日に、クラブ研修リーダーを含むパスト会長に対する地区指導者育成セミナーがございまして、講師を国際ロータリー会長代理、関場慶博パストガバナーと元国際ロータリー理事、重田政信パストガバナーにお願い致しました。

更に、特別記念講演として、ノートルダム清心学園理事長、渡辺和子先生に「心豊かに生きる」という題でお話をいただきます。より多くの方々に聴いていただけるように、市民公開講演とさせていただきます。

ご参加下さいましたロータリアンの皆さまには、大いに学び大いに親睦を深め、交流を楽しんでいただきたいと思います。

結びに、今大会のホスト、富岡ロータリークラブ並びにコ・ホストの富岡中央ロータリークラブ、富岡かぶらロータリークラブの皆さまに切なる御礼を申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。



2008-2009年度
国際ロータリー第2840地区

ガバナー ^{マツ}松 ^{クラ}倉 ^{コウ}紘 ^{ヨウ}洋 (富岡ロータリークラブ)

生年月日 1945年(昭和20年)1月21日生

職 業 曹洞宗 光厳寺 住職

社会福祉法人 老人ホーム 錦泉苑 総院長

社会福祉法人 高瀬保育園 総園長

社会福祉法人 中高瀬保育園 総園長

学 歴 1967年3月 駒沢大学仏教学部卒業

■公職・団体職

富岡市社会教育委員

前橋地方裁判所調停委員、司法委員

富岡市社会福祉協議会 理事

■ロータリー歴

1983年7月13日 富岡ロータリークラブ入会

1994～1995年 富岡ロータリークラブ幹事

2003～2004年 富岡ロータリークラブ会長

2004～2005年 RID2840地区第4回ライラ実行委員会委員長

2005～2006年 RID2840地区第6分区ガバナー補佐

2006～2007年 RID2840地区ガバナーノミニー

2007～2008年 RID2840地区ガバナーエレクト

マルチプル・ボール・ハリス・フェロー

米山功労者マルチ・ブル



2008-2009年度
国際ロータリー第2840地区

ガバナーエレクト ^{ウシ} ^タ ^ボ ^{テツ} ^オ 牛久保 哲 男 (伊勢崎ロータリークラブ)

生年月日 昭和12年11月29日生

住 所 伊勢崎市堤下町5

電 話 0270-26-4743

■職 歴

昭和41年9月	三共興産(株)設立 現在に至る
昭和53年7月	(株)ホンダカーズ高崎 設立 現在に至る
平成6年4月	ミツクラテックス(株)設立 現在に至る

■学 歴

昭和36年3月 明治大学 政経学部 経済学科 卒業

■ロータリー歴

1975年3月	伊勢崎ロータリークラブ入会
1994~95年	オン・ツー・ニュース委員会委員
1997~98年	伊勢崎ロータリークラブ会長
1998~99年	地区ガバナー分区代理 群馬第2分区代理

1984年11月	ポールハリスフェロー
2007年11月	第4回米山功労者
2008年9月	メジャードナー(大口寄付者)

ご挨拶

地区大会実行委員長 佐 俣 廣 房 (富岡RC)



ロータリアン並びにロータリー家族の皆様、本日はようこそ富岡にお越し下さいました。地域をあげて皆様をお迎えしておりますが、その関係者全員を代表致しまして、心から歓迎を申し上げます。

私たち富岡は、ご承知のようにユネスコ世界遺産暫定リストに記載された群馬の宝、富岡製糸場を擁する近代産業発祥の地でございます。この街ばかりではありません。奇岩妙義山も紅く染まり秋は本番、周囲の山々も彩りを添え、皆様のご来臨を飾ろうとしております。

2008～09年度 国際ロータリー第2840地区大会が市の中心施設・富岡市かぶら文化ホールで開催されますことは、創立46年を数える富岡ロータリークラブをはじめ、富岡中央ロータリークラブ、富岡かぶらロータリークラブの会員一同にとりまして大きな喜びでございます。とりわけ、開場慶博国際ロータリー会長代理ご夫妻のご臨席のもと、本大会が挙行出来ますことは感激以外の何ものでもございません。厚く御礼申し上げますとともにご指導賜りたく謹んでお願い申し上げます。

また、午後に予定されております渡辺和子先生の記念講演が皆様と同様、楽しみでございます。この会場にいらっしゃる地区内外のガバナー、パストガバナーそして、全ての来訪者の皆様とともに、本年度の国際ロータリー会長・李東建氏が私たちに提示してくださった「夢をかたちに (Make Dreams Real)」をご一緒に学び、友情を深め、さらなる一步を踏み出す好機を頂けます事に深く感謝を申し上げます。

ずっと以前から心がけ、つい先ほどまで準備を重ねて参りましたが、不備もあり、会場移動等で迷惑をおかけすることもあるかと存じます。どうかご容赦の程よろしくお願い致します。

最後に、この大会が末永く心に残る素晴らしい大会となるよう、努力致しますことをお誓い申し上げ、歓迎のご挨拶とさせていただきます。

ご挨拶

ホストクラブ会長 市 川 悦 老 (富岡RC)



本日はRI会長代理開場慶博様を初め多くのロータリアン並びにご家族の皆様「日本近代産業発祥の地」富岡市へようこそお越し下さいました。心より歓迎申し上げます。

富岡市は群馬県人なら幼い頃から慣れ親しんだ上毛カルタにも登場する『日本で最初の富岡製糸』が現在ユネスコの提唱する世界産業文化遺産に暫定登録され、市民が一体となって本登録に向け応援しております。更にはこの様な中、当クラブ約半世紀の歴史の中で初めてのガバナー誕生ということで大いに盛り上がっているところです。

本地区大会では、この熱気を充分に感じつつ本年度李東建会長のテーマ『Make Dreams Real』について語り、多いに交流を深めて頂きたいと思っております。

最後になりますが、本大会を開催するにあたりご協力いただいた富岡中央、富岡かぶらロータリークラブの皆様へ深く感謝申し上げます。



大会委員会報告

登録委員会報告

委員長 津久井義孝

登録委員会よりご報告申し上げます。

地区内47クラブ、会員総数2,036名(本年9月末日現在、)うち登録者911名、御家族の登録者12名、併せて923名で御座います。

海外からの登録は、5クラブ11名でございます。

国内他地区からの登録は12クラブ12名、ご家族9名でございます。

また、来賓のかたがた、特別参加者と致しまして青少年交換学生、ローターアクト、米山記念奨学生、学友会会員、GSEメンバー計25名でございます。

従いまして、今大会の登録参加者数は、980名でございました。以上、ご報告申し上げます。

広報委員会報告

委員長 山崎 學

広報委員会よりご報告申し上げます。

2008-2009年度RI会長李東建氏の提唱したテーマは『夢をかたちに』であります。この素晴らしいテーマに沿って、私達ロータリーの活動について地域社会の人々の理解・共感を得るため、実効あるPR活動を積極的に推進してまいります。

新聞各紙にロータリ創立記念日をはじめ、各事業の報道を実施するとともに、公共イメージの向上を実践していきたいと思っております。

資格審査委員会報告

委員長 清 章司

資格審査委員会よりご報告申し上げます。

当国際ロータリー第2840地区の7月1日現在のクラブ数は47クラブ、会員数は2,001名であります。国際ロータリー細則15条5節1項によりますと、選挙人は83名でございます。

その選挙人はすべて正当なる資格者であることをご報告申し上げます。

ガバナー指名委員会報告

委員長 森田 均

ガバナー指名委員会よりご報告申し上げます。

決議委員会報告

委員長 矢野 亨

大会決議(案) P14をご参照願います。



2008-2009年度 国際ロータリー第2840地区 地区大会決議（案）

【決議第1号】（国際ロータリー会長李東建氏の本年度方針に協力する件）

本大会は、本年度R I 会長李東建氏の方針である『夢をかたちに』の意義をよく理解すると共に3つの強調事項とR I 会長賞に向けて活動する事を決議します。

【決議第2号】（国際ロータリー第2840地区 地区目標に協力する件）

2008-2009年度ガバナーが示した2008-2009年度地区目標（Target）4項目を実践協力する事を決議します。

【決議第3号】（国際ロータリー会長李東建氏及び会長代理関場慶博氏ご夫妻に感謝する件）

国際ロータリー会長李東建氏は、本大会開催にあたり、会長代理として、関場慶博氏を派遣されました。関場慶博氏は、令夫人と共に本大会にご臨席され、国際ロータリーについての現況についての詳細なご説明を賜り、本大会参加者一同に多大な感銘を与え、本大会を盛り多き大会として成功に導かれました。本大会は国際ロータリー会長李東建氏と会長代理関場慶博氏ご夫妻に、衷心より感謝の意を表する事を決議します。

【決議第4号】（直前ガバナー横山公一君に感謝する件）

国際ロータリー第2840地区2007-2008年度ガバナー横山公一君は、在任中卓抜なるロータリー精神のもと、情熱を持って国際ロータリーの方針の実践と地区の発展に寄与されました。ここに本大会は、横山公一君に記念品を贈り感謝の意を表する事を決議します。

【決議第5号】（国際大会（バーミンガム）参加者推進に協力する件）

2009年6月バーミンガムで開催される国際大会が、地区内ロータリアンの多数の参加により成功する事をここに決議します。

【決議第6号】（本大会記念事業に関する件）

国際ロータリー第2840地区では、2008-2009年度地区大会記念事業として、R I テーマ『夢をかたちに』の実践のため、社団法人 シャンテ国際ボランティア会を通じ、図書館募金（ラオスの図書室のない学校に、130冊の本がぎっしりつまった箱をプレゼント）を実施することを決議します。

【決議第7号】（2009-2010年度地区大会開催の件）

本大会は、次年度地区大会を伊勢崎ロータリークラブをホストクラブとして、2009年10月18日（日）に伊勢崎市において開催する事を決議します。

【決議第8号】（2010年規定審議会立法案審議・承認の件）

2010年4月米国イリノイ州シカゴにおいて開催される国際ロータリー規定審議会に、別記立法案（制定案1件、決議案3件）を地区として提出することを決議します。



2010年規定審議会提出立法案

制定案 1

出席記録の算出に関する規定を改正する件

提案者：桐生西ロータリー・クラブ

標準ロータリー・クラブ定款を次のように改正する（『手続要覧』246ページ）

第9条 出席

第5節 出席の記録 本条第3節（b）または第4節の下に出席規定の適用を免除された会員は、本クラブの出席率の算出に使う会員数に含まれない。ただし、本クラブ例会に出席した場合には出席率の算出に使う会員数に含まれるものとする。（下線部追加）

趣旨及び効果

本制定案は、標準ロータリー・クラブ定款を改正し、第9条第3節(b)または第4節の下に出席規定の適用を免除された会員の出席を、クラブの出席率の算出に使うことを規定するものである。

決議案 1

「決議23-34」の第1条を、

ロータリーの「奉仕の理想」すなわち奉仕の哲学を明確に定義した文書として、

「ロータリー章典」および「手続要覧」に明記・収録するよう国際ロータリー

理事会に要請する件

提案者：前橋ロータリー・クラブ

1923年、セントルイス国際大会での決議第34号（以下、決議23-34）は、その後数回の修正が加えられて、現在は、「社会奉仕に関する1923年の声明」として、歴史的に価値のある文書と位置づけられている。

しかし、この決議23-34は、もともと「国際ロータリー並びにロータリークラブの未来の指針として綱領に基づく諸活動に関するロータリーの方針を明確に表わすものとして」採択されたものである。

すなわち、四大奉仕の分野としての「社会奉仕」の枠組みが成立する以前の、ロータリーの奉仕活動全般についての基本方針を表明したものと考えられる。

確かに、第2条以降の各項目には、現在のロータリーの方針や活動内容とそぐわない表現も見られるが、第1条に示された、ロータリーの「奉仕の理想」すなわち奉仕の哲学は、ロータリー固有の不変の哲学としてこれからもすべてのロータリアンの指針であり続けるであろう。

よって、国際ロータリーの決議により、国際ロータリー理事会は、「社会奉仕に関する1923年の声明」全文を歴史的な文書として保存するだけでなく、決議23-34の第1条を、ロータリーの「綱領」に謳われている「奉仕の理想」すなわち奉仕の哲学を明確に定義した文書として、『ロータリー章典』および『手続要覧』に明記・収録することを検討することとする。

2010年規定審議会提出立法案

決議案2

「ロータリーの綱領」、「四つのテスト」他のロータリーの思想・理念を示す重要文書・用語の日本語訳を適正なものに改訳するため、日本のロータリー・クラブが属する第1～第3ゾーンに、そのためのコーディネーターを配置することを国際ロータリー理事会に要請する件 提案者：前橋ロータリー・クラブ

『手続要覧』等ロータリーの公式文書で使用されている「ロータリーの綱領」、「四つのテスト」、「標語」等の日本語公式翻訳は、英語の原義を必ずしも正確に表現していない。これは、多くの日本語訳が50年以上前の社会的・文化的環境を背景にした古い日本語表現を使った翻訳を踏襲している結果である。

その結果、多くの英語に堪能ではない日本のロータリアンは、これらの古い日本語訳に頼り、ロータリー理解に支障と混乱が生じている。現代日本語に基づく正確な翻訳が真のロータリー理解のために欠かせない。

よって、国際ロータリーの決議により、国際ロータリー理事会は、国際ロータリーの公式日本語翻訳を見直し改訳案を検討するために、日本のロータリー・クラブが属する第1～第3ゾーンに、そのためのコーディネーターを配置し、日英両語に通じたロータリー指導者による改訳作業を推進することとする。

決議案3

ローターアクトの上限年齢を35歳までとするよう国際ロータリー理事会に要請する件 提案者：桐生西ロータリー・クラブ

理 由：我が国の平均寿命はローターアクトの創設時よりはるかに伸びている。また我が国のロータリークラブの加入年令は40歳以上が多いことから、30歳以上になってもローターアクトに所属したいという青年男女が多い。従って、年令上限の5歳延長が必要である。



ク ラ ブ 表 彰

	表 彰 名	受 賞 者
1	ロータリー財団功労表彰	重田 政信
2	意義ある業績賞	沼田中央RC
3	R I 会長賞	前橋西RC
		前橋北RC
		前橋南RC
		群馬境RC
		高崎北RC
		澁川RC
4	R I 広報賞	富岡中央RC
5	R I 会員増強推進計画の表彰（退会防止）	前橋南RC
6	R I 会員増強推進計画の表彰（新会員の勧誘）	前橋中央RC
7	R I 会員増強拡大賞（最高達成率）	安中RC 113%
8	R I 会員増強拡大賞（最多新入会員入会）	前橋RC 7名
9	R I 会員増強拡大賞（優秀退会防止率）	前橋北RC 100%
		桐生中央RC 100%
		高崎シンフォニーRC 100%
		高崎セントラルRC 100%
		太田西RC 100%
		太田南RC 100%
		草津RC 100%
		沼田中央RC 100%
		安中RC 100%
		富岡中央RC 100%
		碓氷安中RC 100%
10	ガバナー賞	前橋東RC
		桐生RC
		伊勢崎RC
		高崎シンフォニーRC
		太田南RC
		大泉RC
		中之条RC
		藤岡RC
		桐生赤城RC
		安中RC
11	ガバナー特別賞	高崎北RC

	表 彰 名	受 賞 者
12	会員増強優秀クラブ（純増）	1 位 沼田中央 R C 4 名
		2 位 前橋南 R C 3 名
		2 位 桐生赤城 R C 3 名
		2 位 安中 R C 3 名
13	出席率優秀クラブ	1 位 沼田中央 R C 95.85%
		2 位 澁川 R C 95.09%
		3 位 伊勢崎 R C 92.30%
14	ロータリー財団年次寄付総額優秀クラブ	1 位 澁川 R C \$18,632.10
		2 位 沼田 R C \$15,700.00
		3 位 前橋 R C \$14,962.40
15	ロータリー財団年次寄付人頭額優秀クラブ	1 位 沼田 R C \$301.92
		2 位 澁川 R C \$286.65
		3 位 富岡 R C \$193.61
16	米山奨学金寄付総額優秀クラブ	1 位 澁川 R C ¥1,738,892
		2 位 沼田 R C ¥1,649,000
		3 位 前橋 R C ¥1,546,500
17	米山奨学金寄付人頭額優秀クラブ	1 位 沼田 R C ¥30,537
		2 位 沼田中央 R C ¥27,632
		3 位 澁川 R C ¥26,346
18	米山功労クラブ	
	1 0 0 0 万円達成クラブ	伊勢崎南 R C
	1 0 0 0 万円達成クラブ	澁川みどり R C
	1 0 0 0 万円達成クラブ	富岡中央 R C
	2 0 0 0 万円達成クラブ	藤岡 R C
	4 0 0 0 万円達成クラブ	桐生 R C
19	クラブ創立記念特別寄付クラブ	館林（50周年）



ベネファクター(2007年7月1日～2008年6月末日)

クラブ名	氏 名	クラブ名	氏 名	クラブ名	氏 名
前橋北RC	戸所 仁治	桐生西RC	花房 孝道	桐生西RC	家住 慧路
桐生RC	吉野 一郎				

メジャードナー(大口寄付者)

クラブ名	氏 名	クラブ名	氏 名	クラブ名	氏 名
前橋RC	曾我 隆一	太田RC	藤生 敬介	沼田RC	横山 公一
高崎南RC	山崎 學	渋川RC	森田 均	藤岡RC	清 章司
高崎北RC	重田 政信	沼田RC	角田 隆	藤岡RC	貫井 昌

ボールハリスフェロー(2007年7月1日～2008年6月末日)

クラブ名	氏 名	クラブ名	氏 名	クラブ名	氏 名
前橋西RC	黒岩 保弘	伊勢崎中央RC	稲田 和昭	高崎セントラルRC	飯嶋 藤平
前橋東RC	木暮 壮二	伊勢崎中央RC	石井 宣義	館林RC	瀬山 欣春
前橋東RC	田中 盛次	伊勢崎中央RC	小池 利男	館林RC	栗原 秀之
前橋東RC	亀井 大久	伊勢崎中央RC	羽鳥 基宏	館林RC	宮内 敦夫
前橋東RC	足立 進	伊勢崎東RC	岩瀬 正範	館林RC	霜田 昌徳
前橋南RC	岩崎 宏行	伊勢崎東RC	栗原 章二	館林RC	小暮 達也
前橋南RC	藤井 正一	高崎RC	羽鳥 修司	館林東RC	阿部 豊子
前橋中央RC	佐藤 正雄	高崎南RC	六角 敏三	館林ミレニアムRC	関口 亮二
桐生RC	吉野雅比古	高崎南RC	奥井 定夫	沼田中央RC	今井 誠
桐生RC	赤松 隆	高崎南RC	鈴木 繁男	渋川みどりRC	小見山健次
桐生RC	野間 義弘	高崎北RC	市橋 肇	藤岡RC	林 直男
桐生西RC	向田 靖	高崎北RC	道又 秀夫	安中RC	寺田 武夫
桐生西RC	船戸 義澄	高崎北RC	平田 稔	藤岡北RC	江袋 朝夫
桐生西RC	前原 榮一	高崎北RC	横田 貞一	藤岡北RC	松浦 章
桐生中央RC	渋谷 敏明	高崎東RC	野口 茂	富岡中央RC	松井 秀昭
桐生赤城RC	小暮晴一郎	高崎シンフォニーRC	三浦 敦朗	碓氷安中RC	山崎 悟
伊勢崎RC	栗原 俊夫	高崎シンフォニーRC	長壁 敏雄		

マルチプルボールハリスフェロー(2007年7月1日～2008年6月末日)

1回目

クラブ名	氏 名	クラブ名	氏 名	クラブ名	氏 名
前橋西RC	町田 庄吉	桐生西RC	下山 潤	高崎北RC	内藤 良治
前橋北RC	廣山 武雄	桐生赤城RC	町田 裕一	高崎北RC	梅山 哲
桐生RC	牛藤 章	伊勢崎RC	古賀 友二	太田RC	加藤 俊雄
桐生RC	藤井 征夫	伊勢崎RC	杉原 秀夫	藤岡北RC	一柳 一男
桐生RC	金子 篤郎	伊勢崎中央RC	久保 勲	藤岡北RC	根本太三郎
桐生西RC	新木 明夫	伊勢崎中央RC	吉田 雅志	藤岡北RC	富沢 尚夫
桐生西RC	稲森 幸雄	伊勢崎中央RC	今井 誠伍	富岡中央RC	勅使河原正己
桐生西RC	斎藤 憲一	高崎南RC	釜薙 敏		

2回目

前橋西RC	岩内 省三	高崎RC	村山 幸雄	渋川RC	田中 守
桐生RC	下山嘉一郎	高崎北RC	井上達之助	渋川RC	柴崎 源喜
桐生RC	山口 正夫	高崎シンフォニーRC	浅見 博	沼田RC	保坂 充勇
桐生中央RC	長澤 宥	太田RC	石川 重政	沼田中央RC	林 栄一
桐生中央RC	野口 秀樹	太田RC	西田 幸隆	富岡RC	小間 俊明
伊勢崎RC	杉原 俊夫	太田西RC	斎藤 昌男	藤岡北RC	山口 勝
伊勢崎RC	峯岸 則幸	渋川RC	太田謙次郎		

3回目

前橋RC	大川 章	桐生赤城RC	星野 哲夫	沼田RC	宮澤 孝幸
前橋西RC	渡邊 敏彦	高崎東RC	羽鳥 武久	藤岡北RC	大塚 慶甫
桐生西RC	根本 正則	沼田RC	角田 芳雄		

4回目

高崎シンフォニーRC	金子 秀隆	沼田RC	富澤 勝美	富岡RC	村上 明男
沼田RC	櫛渕 光彦	富岡RC	松倉 紘洋		

5回目

前橋中央RC	井上美美子	館林東RC	吉田 和美
--------	-------	-------	-------

6回目

桐生中央RC	樋口 一枝
--------	-------

8回目

渋川RC	永井 勇
------	------



米山功勞者一覧表(2007年7月1日～2008年6月末日)(敬称略)

第1回

クラブ名	ロータリアン氏名
前橋RC	鴻田 敦 / 望月和子 / 山田邦子
前橋西RC	北澤俊春
前橋北RC	坂本 清 / 高柳登美夫
前橋中央RC	佐藤正雄
桐生RC	森 末廣
桐生南RC	加藤 洋 / 佐久間弘次
桐生西RC	天沼一夫 / 片貝良一 / 高森 勉
桐生赤城RC	今井 譲 / 尾花靖男
伊勢崎RC	菅 友幸 / 榎 良一
群馬境RC	橋本博之
伊勢崎中央RC	羽島基宏 / 稲田和昭 / 山崎泰男
伊勢崎南RC	神倉哲雄
高崎RC	糸井丈之 / 富田俊二 / 吉井良弘
高崎東RC	永井乙彦 / 山本 豊 / 吉野矩久
高崎北RC	横山祐次
太田西RC	中村康夫
太田南RC	飯田江美子
太田中央RC	原島俊夫
館林RC	栗原秀之 / 中村研司 / 根岸誠一 / 瀬山欣春
大泉RC	久保田吉彦 / 諏訪輝男
館林西RC	吉村高志
館林ミレニアムRC	十九浦健治
渋川RC	福田朋美 / 井口千春 / 佐藤秀樹 / 田中 誠
沼田RC	関 真一
中之条RC	新井尚文 / 剣持雅洋 / 都筑秀雄
沼田中央RC	三ツ畑政雄
藤岡RC	丸山達郎 / 大槻一雄 / 土屋忠次郎
藤岡北RC	江袋胡夫
富岡中央RC	矢野英明
富岡かぶらRC	山田利和

第2回

前橋RC	斎藤 照
前橋西RC	金井 修
前橋東RC	井野元吉 / 若井 進
前橋北RC	門倉 正
桐生中央RC	波木敏明
桐生赤城RC	新井清一 / 飯山 繁 / 市川孝江 / 須永聡介
伊勢崎RC	藤丸兼一 / 岡本育雄
群馬境RC	田島亀夫
伊勢崎南RC	新井 誠 / 是澤久正
高崎南RC	奥井定夫
高崎シンフォニーRC	宮田正枝
太田南RC	飯田江美子
館林RC	栗原製薬雄
大泉RC	川島健一 / 野間政弘
渋川RC	石田誠司 / 町田 久
沼田RC	幸川卓美 / 西田治司
沼田中央RC	渡邊常二
富岡RC	田口 基
富岡中央RC	須藤洋一 / 田島正夫
富岡かぶらRC	高橋邦彦

第3回

クラブ名	ロータリアン氏名
前橋 R C	板垣 忍
前橋西 R C	町田庄吉 / 中島清明 / 上野 猛
桐生西 R C	家住慧路 / 中野幸三郎
桐生中央 R C	菊地雅子 / 黒澤 彰 / 野口秀樹
伊勢崎 R C	峯岸則幸 / 大澤孝一
高崎東 R C	羽鳥武久
高崎シンフォニー R C	泉 省平 / 金子秀隆 / 三村浩司
太田西 R C	中村康夫
太田南 R C	飯田江美子
波川 R C	柴崎源喜
沼田 R C	笹川正之 / 関 延夫
沼田中央 R C	井坂和広
波川みどり R C	宮下博躬
安中 R C	茂木正教

第4回

前橋南 R C	栢野三郎
桐生 R C	塚越平人
桐生南 R C	佐々木一郎
伊勢崎 R C	牛久保哲男 / 齋藤公男 / 杉原秀夫
高崎北 R C	内藤良治
太田 R C	眞下武久 / 松本 博
太田南 R C	村木一夫
太田中央 R C	伊藤眞一
館林 R C	原 初次
館林西 R C	新井武夫 / 三浦愛司
沼田 R C	横山公一 / 片山晃一
沼田中央 R C	高橋郁雄 / 生方眞司 / 林 栄一
波川みどり R C	佐藤徳三
富岡 R C	松倉紘洋 / 小林夏夫

第5回

前橋西 R C	清水正巳 / 田中敬明
桐生 R C	森喜美男
桐生西 R C	矢野 亨
高崎セントラル R C	柳澤佳雄
太田 R C	岡田和夫
館林 R C	小暮高史
沼田中央 R C	竹井 賢

第6回

太田 R C	西田幸隆 / 塚原守通
大泉 R C	黛 卓爾
富岡かぶら R C	武田泰重

第7回

前橋西 R C	関口 隆
桐生中央 R C	笠原康利
館林 R C	野辺昌弘
館林東 R C	富田佳典

第8回

前橋 R C	曾我隆一
桐生赤城 R C	佐藤治男
沼田中央 R C	小林照夫



第9回

クラブ名	ロータリアン氏名
桐生赤城 R C	星野哲夫
高崎北 R C	重田政信

第10回(メジャードナー)

桐生中央 R C	樋口一枝
----------	------

第14回(メジャードナー)

太田 R C	藤生敬介
館林東 R C	吉田和美

第15回

高崎東 R C	廣田誠四郎
---------	-------

米山功労法人(2007年7月1日～2008年6月末日)(敬称略)

利根沼田移動通信網	沼田 R C	3 回目
-----------	--------	------

米山功労クラブ(2007年7月1日～2008年6月末日)

回数	クラブ名称	回数	クラブ名称	回数	クラブ名称
3 4	前橋	7	伊勢崎東 R C	2 2	沼田 R C
2 8	前橋西	1 0	高崎 R C	7	中之条 R C
1 7	前橋東	1 6	高崎東 R C	2 4	沼田中央 R C
2 0	前橋北	1 0	高崎北 R C	8	渋川みどり R C
2 9	桐生南	3 6	太田 R C	1 9	富岡 R C
2 9	桐生西	2 4	館林 R C	8	富岡中央 R C
1 9	群馬境	9	館林東 R C	2	富岡かぶら R C
2 0	伊勢崎	8	館林西 R C		
1 4	伊勢崎中央	2 4	渋川 R C		

ガバナー賞受賞理由

クラブ名	受賞内容
ガバナー賞	
前橋東 R C	地区インターアクトへのクラブ一体となった活動支援
桐生 R C	インターアクト・ローターアクトと一緒に渡良瀬川クリーン運動の実施並びに地区ライラ委員会への支援
伊勢崎 R C	小中学生ラグビーフットボール大会の主催・運営
高崎シンフォニー R C	地元警察署と一体となった地域安全パトロール等の実施
太田南 R C	ゴルフを通じての親子交流会を実施し、将来のロータリアン育成並びに夏期早朝例会（年3回）の実施
大泉 R C	近隣地域内中学校サッカー大会の主催並びに運営
中之条 R C	吾妻郡図書館にロータリー文庫を設置
藤岡 R C	少年少女合唱団群馬県フェスティバルの実施
桐生赤城 R C	地元公立高校生への奨学生制度の実施 並びに地元少年サッカー大会を主催
安中 R C	市民を招いての健康講座及び「ロータリーこのすばらしき世界」と題するミュージカルの開催
ガバナー特別賞	
高崎北 R C	ローターアクトの会員拡大に対する強力なる支援の実施

物 故 会 員 (敬称略)

2007年	8月 2日	小 川 勝 寿	安中RC
	8月30日	富 澤 誉 富	前橋西RC
	10月19日	渡 辺 紳一郎	館林RC
	12月12日	吉 田 雅 司	太田RC
2008年	1月20日	竹 島 敏 臣	館林RC
	2月 9日	野 田 真 一	館林ミレニアムRC
	2月29日	真 木 興崇氏	前橋南RC
	4月19日	石 川 功	前橋RC
	5月 2日	木 村 岑 生	新田RC
	5月 5日	杉 本 俊 六	前橋東RC
	5月 7日	山 添 満	渋川みどりRC
	6月 4日	寺 島 鎮 雄	碓氷安中RC
	6月28日	小 林 寛 次	桐生南RC

哀心より追悼の意を表します。

会員組織強化委員会



委員長
曾 我 隆 一
(前橋RC)(PDG)

委員長	長：曾我 隆一 (前橋RC)(PDG)
委員	員：山田 美光 (前橋RC)
委員	員：町田 裕一 (桐生赤城RC)
委員	員：小澤 昭次 (群馬境RC)
委員	員：松本 博 (太田RC)
委員	員：新井 武夫 (館林西RC)
委員	員：永井 勇 (渋川RC)
委員	員：一柳 一男 (藤岡北RC)
担当地区副幹事	鈴木 孝幸 (富岡RC)

長年使われてきた「クラブ奉仕・会員増強委員会」が3年前の曾我年度から名称を「会員組織強化委員会」と改めました。その理由は、単に新会員の募集の切り口だけでは会員減少には歯止めが掛からない。総体的に会員一人一人のロータリアンとしての資質の向上、能力開発し、クラブ組織そのものの再活性化を図らねばならないとしたからです。

そのために、従来のAGをガバナー補佐と呼称を改め、DLPの徹底とCLPとの相関を深めて、ガバナー補佐には、地区のあらゆるプログラムに積極的に参加し、更に地区研修委員会とも連携して、クラブ活性化のコーディネーターを果たしています。

8月2日にはホテルアミューズ富岡にて、RRIMCの服部芳樹氏、藤林豊明氏を講師として招聘し、会員増強セミナー、新会員セミナーさらには松倉年度から全国でトップクラスのクラブ研修リーダー説明会を開催し、その実をあげることが出来ました。

更に、9月6日に妙義グリーンホテルで、RID2680 PDG 田中 毅氏を講師として、地区四大奉仕セミナーを「ロータリーの奉仕理念と実践」をテーマにそして、坂内ロータリーの友委員より「ロータリーの情報源」についてのスピーチがありました。

地区研修リーダーの清 章司PDGには、格別なご尽力を頂きましたことに、感謝申し上げて、地区大会の委員会報告と致します。



広報(オンツー・バーミンガム)委員会



委員長
佐藤 修
(高崎南RC)

委員長：佐藤 修（高崎南RC）
委員：小林 京子（富岡RC）
委員：北爪 國平（前橋中央RC）
委員：武井庄太郎（桐生赤城RC）
アドバイザー：山崎 學（高崎南RC）
担当地区副幹事：山田 利和（富岡かぶらRC）

本年度広報委員会はロータリーについてのPRや広報活動を各クラブに紹介し、会員増強にも役立つパンフレットの作成アドバイスを行っています。高崎南、前橋中央、館林ロータリークラブをはじめとして、多くのクラブが作成しました。

また、クラブ間の情報交換を「ロータリーの友」やガバナー月信などで行えるよう支援しています。

2月23日のロータリー創立記念日には、上毛新聞でのPR、活動報告等の掲載を予定しています。

2009年の国際大会は100回を迎える記念すべき大会であります。6月21-24日の日程でイギリス・バーミンガムで開催されます。各クラブに参加コース、日程の資料を配布して数多くの会員に参加していただきたく、企画しました。ジョン・ケニーRI会長エレクトの活動方針の発表の場でもあり、各クラブの次年度役員の方は是非ご参加ください。

参加登録もお手伝い致しますので、委員会メンバーまでご連絡ください。

登録料

2008年12月15日まで、	US\$	280
2009年 3月31日まで	US\$	330
2009年 3月31日以降	US\$	380

早めの登録をお願いします。

管理運営委員会



委員長
本田 博己
(前橋RC)

委員 長：本田 博己 (前橋RC)
員：関口 朋克 (高崎セントラルRC)
員：神子田 遙 (藤岡南RC)
員：浅見 明子 (前橋中央RC)
員：坪井 良廣 (桐生RC)
員：津久井 功 (沼田RC)
員：藤丸 兼一 (伊勢崎RC)
担当地区副幹事：小林 夏夫 (富岡RC)

地区管理運営委員会の目的は、地区と地区内各ロータリークラブ間の連携を強化し、効果的なクラブ管理運営に資する支援を行うことです。

本年度は以下の2点の重点方針を掲げて活動しています。

1. クラブ活性化・クラブ研修充実のための情報提供を行う。
2. ロータリー情報の共有化を推進する。

【活動報告】

1. CLP (クラブ・リーダーシップ・プラン) の導入・運用支援

本年3月時点で、CLP導入クラブは地区内47クラブ中34クラブ(72%)に達しています。2007-08年度に会員数を増やしたのは12クラブ(26%)にとどまりましたが、そのうち11クラブ(92%)がCLP導入(準備中も含む)クラブでした。

CLPの目的は、クラブ活力の再生、クラブの活性化です。委員会構成を形だけCLPに合わせただけで、委員会の役割や責任範囲・活動に混乱が生じているクラブもあるようです。CLP導入・運用でご不明の点は、いつでもお問い合わせ・ご相談ください。

2. 「卓話・研修 出前サービス」の実施事務局

前年度よりサービスを開始しましたが大変好評です。本年度はすでに22件のお申し込みをいただいております(9月末現在)。例会卓話、会員研修などに積極的にご活用ください。

3. クラブ・レベルの研修支援

CLPの実行策の一つに「包括的な研修の計画・実行」がありますが、実施クラブは大変少ない現状です。そこで、本年度より全クラブに「クラブ研修リーダー」を任命していただき、クラブにおけるロータリー研修の推進役をお願いしています。会員に対する包括的な研修を計画・実行することが、クラブ活性化の突破口となります。クラブ指導者の皆様のご支援とご協力をお願いいたします。

以上



I T 委員会



委員長
谷田川 敏幸
(館林RC)

委員長：谷田川敏幸（館林RC）
委員：渡邊 常二（沼田中央RC）
委員：佐藤 広（富岡かぶらRC）
委員：横田 貞一（高崎北RC）
委員：渡邊 良二（高崎南RC）
担当地区副幹事：小林 夏夫（富岡RC）

I T委員会が設置され、今年で7年目を迎えました。

この間委員会では、2840地区ホームページの開設や地区ドメインの統一及び各クラブにメールアドレスの配布、事務局及びC I C Oのメーリングリストの作成、また昨年よりホームページを持たないクラブに対し作成支援を行ってまいりました。

これにより地区内クラブのホームページ保有率は、当初55%だったのに対し現在79%にまで保有率を上げることが出来ました。

今後もホームページの開設支援を行うと共に、今後のI Tを利用した効率的な情報伝達と情報の共有化が図れるよう、委員会の活動について模索していきたいと思ひます。

【I T委員会の目的】

R I と地区、地区内各ロータリークラブとの効率的な情報伝達と情報の共有化のために、I Tの推進を目指す。

【本年度基本方針】

1. 各クラブのI T支援を行う。
2. 地区ホームページが、ロータリアンの情報源になるよう、利用促進を促す。

【実施内容】

- 2840地区内ロータリークラブのホームページ開設支援
- 昨年度I T委員会でクラブのホームページの作成支援を行ったクラブに対し更新支援
- 各クラブでのI T状況を把握するため、アンケートを実施
- 各クラブ事務局及びC I C Oのメーリングリストの作成
- 各クラブ事務局及びC I C Oのメーリングリスト利用促進
- 今後のI T委員会の活動内容について検討

青少年交換委員会



委員長
小暮 高史
(館林RC)

委員 長：小暮 高史 (館林RC)
委員：峯岸 則幸 (伊勢崎RC)
委員：杉浦 幸男 (高崎北RC)
委員：永井 彰一 (沼田RC)
委員：山田 昇一 (前橋北RC)
委員：豊泉 君代 (高崎シンフォニーRC)
担当地区副幹事：峯岸 正典 (富岡RC)

【委員会の目的】

青少年の健全育成並びにロータリアンの国際化の推進

【委員会の事業】

上記の目的達成のため下記のプログラムを実施いたします。

①短期(夏期)学生の交換の実施 D5100 (米国オレゴン州)

受入期間 平成20年6月20日(金)～7月23日(水)

- | | | | |
|--------------------|-----|----------|-----------|
| 1. エマ・デフォンテ (女) | 16歳 | サンタ・ローザ市 | (渋川RC) |
| 2. ジョーダン・マドリッド (男) | 17歳 | ミルウォーキー市 | (桐生南RC) |
| 3. ゲイレン・エトリン (男) | 16歳 | ポートランド市 | (館林RC) |
| 4. イアン・スコット (男) | 15歳 | シェリダン市 | (館林シニアRC) |

派遣期間 平成20年7月23日(金)～8月24日(日)

- | | |
|-----------------------|---------|
| 1. 町田 麻子 さん (渋川RC) | 渋川女子高1年 |
| 2. 正田 亜海 さん (桐生南RC) | 共愛学園中2年 |
| 3. 横山 莉加 さん (館林シニアRC) | 館林女子高1年 |

②長期(一年)学生の交換の実施

- 受入学生 1. ビーター・パーダス・クラーク (91.11.14) D5100 オレゴン州ペーカー市
8月20日 来日 ホスト 新田RC 白鷗高校
2. ヴィクトリア・アニー・トーリ (91.07.23) D7170 ニューヨーク州ヴェスタル市
8月23日 来日 ホスト 前橋西RC 共愛学園高等部

- 派遣学生 1. 田中 慧 君 (前橋西RC) 91.05.19 共愛学園高等部
8月20日 D7170 ニューヨーク州 エドメストン市 渡米
2. 小林 菜美子 さん (新田RC) 92.05.02 白鷗高校
8月23日 D5100 オレゴン州 インデペンダンス市 渡米

【委員会の課題】

派遣学生、受入ホストファミリーの確保が困難である。

また、その対象クラブが固定されている。という課題があります。

大きくなって帰国した彼らの成長ぶりをみますと、もっとたくさんの学生の応募を切に願うものです。

各クラブにおきましては、是非この交換プログラムの積極的な利用をお願い致します。



田中慧(前橋西RC)



小林菜美子 (新田RC)



Peter Clarke (新田RC)



Victoria(Tori) Waples
(前橋西RC)



世界社会奉仕・友情交換委員会



委員長
大島 雅彰
(富岡中央RC)

委員長：大島 雅彰（富岡中央RC）
委員：竹内 靖博（桐生RC）
委員：菊川 善明（前橋RC）
委員：小林 利明（群馬境RC）
委員：滝野瀬博志（館林RC）
担当地区副幹事：峯岸 正典（富岡RC）



当委員会は主に地区内クラブと協力し、世界社会奉仕(以下WCSと表記)及び友情交換を促進し、これらのプロジェクトを実施中です。経過並びに計画は下記の通りです。

【経過報告】

■3月22日：委員会を開催し、下記の委員会計画案を承認。

1. 水質改善を目的に「炭素繊維」を活用した実験プロジェクト
2. 水、保健と飢餓、識字率向上プログラムを各クラブへ奨励
3. 継続MGのフォローと新規MGの活用奨励
4. フェアトレードの推奨
5. 各クラブ国際奉仕委員長とのコミュニケーション

- 5月10日：地区協議会の分科会にて、各クラブの国際奉仕及びロータリー財団委員長を対象にWCS及び友情交換プログラムの研修、及びフェアトレードの商品を紹介。
- 6月5日～6月8日：フィリピンR I D3830地区役員交代式にて横山PGによる「友好地区」を署名。WCS現場3か所視察。群馬高専の小島先生と「炭素繊維による水質改善レクチャー」を2カ所で開催。現地9クラブとWCSのプレゼンテーション及び協議を実施しました。
- 8月13日～8月16日：フィリピンR I D3830地区内ラスピニャス河川での炭素繊維による水質改善実験地を視察し、現地クラブ会員と水質定点観測の計測を行う。また、現地2クラブとWCS推進のための協議を行う。
- 8月19日：委員会を開催し、「R財団及びWCSセミナー」の準備を行う。
- 8月23日：R財団及びWCSセミナーにて「WCSとMGについて」の研修と、分科会にて4クラブから事例発表を行う。後日アンケートのまとめを行った。
- 8月13日～8月16日：フィリピンR I D 3860セブ・ポートセンターRC会長、NGO-AAAの事務局、館林RC宮内会員と井戸掘機供与及び技術指導によるWCSプログラムの打ち合わせを行う。



【MGを活用したWCS事業など】

- ◆#64661 地区による水支援事業（フィリピン）の現地視察を行い、給水塔の基礎工事を確認した（6月6日）
- ◆#65163 富岡中央RCによるPCを活用した教育事業（フィリピン）の現地視察を行い、教育の進捗を確認した（6月7日）
- ◆#66034 伊勢崎RCによる医療機供与（タイ）の現地視察を行った（7月初旬）
- ◆高崎セントラルRCが水浄化装置供与（台湾）のMGに署名し、8月中旬TRFへ申請書を提出
- ◆高崎南RCが結核撲滅事業（フィリピン）のMGに署名し、9月初旬TRFへ申請書を提出
- ◆その他「義足支援事業」、「汚染飲料水の浄化事業」、「河川の水質浄化事業」、「貧困漁村の漁業支援」、「栄養補給事業」、「井戸掘機と技術供与」を計画中です

インターアクト委員会



委員長
下井田 秀一
(桐生西RC)

委員長：下井田秀一（桐生西RC）
委員：信澤 卓（高崎東RC）
委員：田部井敏弘（太田RC）
担当地区副幹事：山田 利和（富岡かぶらRC）

[地区内2008～9年度の現況]

- クラブ数 県内16高校 16クラブ インターアクター336名
- 主な活動内容 募金活動、福祉施設訪問、清掃活動、地域行事参加、国際交流事業参加、赤十字活動協力、献血協力等々

[開催済み地区行事]

- インターアクト・顧問教師・ロータリアン合同会議
 - 日時 2008年7月5日（土） 11:30～16:00
 - 場所 桐生プリオパレス
 - 参加者 インターアクター 13校 30名 顧問教師 15校 18名
ロータリアン 17クラブ 34名 計 82名
 - 内容 (1) 開会行事～ガバナー挨拶
(2) 各校インターアクトクラブ現況報告
(3) グループ討論会



- インターアクト 年次大会
 - 日時 2008年7月26日（土） 9:15～15:30
 - 場所 桐生市市民文化会館 スカイホール
 - 主催 県立大間々高校インターアクトクラブ 提唱 桐生西RC
 - 参加者 インターアクター 16校 92名 顧問教師 16校 23名
ロータリアン 18クラブ 41名 来賓・講師9名 計165名
 - 大会テーマ 「達人から学ぼう」
 - 内容 (1) 開会行事～ガバナー式辞、来賓祝辞
(2) 講演／沢入国際サーカス学校 校長 西田 敬一氏
(3) アトラクション／同サーカス学校アーティスト
(4) 分科会



[今後の行事予定]

- 国際交流事業（RI2560地区との協同事業）
 - (1) 台湾訪問
 - 日程 2009年3月26日（木）～29日（日）
 - 訪問先 台北県清傳高級商業職業学校
 - 内容 高校生の1泊ホームステイを含んだ交流
 - (2) 台湾高校生受け入れ（今年度はRI2560地区が主に担当）
 - 日程 2009年4月18日
 - 内容 新潟県（妙高の予定）で行われる「さよならパーティー」に主に前月台湾を訪問したRI2840地区のインターアクターが出席



ローターアクト委員会



委員長
栗原 博
(太田RC)

委員長：栗原 博 (太田RC)
 委員：宮崎 洋 (高崎北RC)
 委員：一倉 克己 (渋川RC)
 委員：戸部 聖之 (沼田RC)
 委員：塚本 仁 (藤岡RC)
 担当地区副幹事：矢島 守正 (富岡中央RC)

今期は地区の活動が休止と言う状況から始まり、中々全体の動きが分らぬままスタート致しましたが、先日2008年8月17日～23日にソウルオリンピックパステルで開催された大会に17日～19日の3日間、2840地区より松倉ガバナーをはじめアクターと共に総勢18名で参加致しました。参加人数は世界で600名、日本より約100名が参加を致しました。

今回第10回となるこの大会はアジアでは初めて開催され、この度ソウルで行われました。討論を通して、新しいプロジェクトを模索すると同時に全世界のローターアクトの交流を通じ世界各国のローターアクトの文化と考えを共有することが出来る社交の場となりました。一緒に参加をした、アクトのメンバーも大変良い経験が出来たと言う声を聞きました。このような素晴らしい体験が出来るアクトも会員減少に悩まされています。後期は松倉ガバナーと共に大学に顔出しをして会員増強に努めたいと思います。会員増強はロータリアンの皆様にもご協力を頂き、何よりこの素晴らしい活動や体験の出来るアクトの良さをアクトのメンバー自身が周りの人に伝えて、一緒に活動出来る仲間を一人でも多く増やして頂ければと思います。

2840地区では色々な活動・体験を通して活躍出来るアクターを一人でも多く増やし今後の活動に繋げていければと考えております。

皆様のご協力のほど、宜しくお願い申し上げます。



ライラ委員会



委員長
田中 和彦
(富岡中央RC)

委員長：田中 和彦 (富岡中央RC)
委員：平田 育夫 (前橋西RC)
委員：中山 勉 (館林ミレニアムRC)
担当地区副幹事：矢島 守正 (富岡中央RC)

- ライラとはRotary-Youth-Leadership-Awardsの略で、青少年指導者養成プログラムと訳されます。
- 主な行事は「ライラ研修」を開催することです。
- 「ライラ研修」の参加対象者は14歳～30歳までの青少年男女とロータリー会員です。
インターアクター・ローターアクター・留学生・一般青少年（特にロータリアンの家族やロータリアンの企業にお勤めの方）・ロータリアン（特に青少年奉仕に関係する方や留学生カウンセラー）に参加してもらっています。
- 目的は、1. 青少年指導者の資質を持つ若者に訓練と経験を積ませ、その資質の向上を図り、良きリーダーになってもらうこと
2. 若い人々とロータリアンが起居を共にして親睦を計り広く知己を得て、ロータリーを理解してもらうこと。

2008～2009年度のライラ研修は下記のように開催されました。

2008～2009年度 RI第2840地区「第8回 ライラ研修」

ホストクラブ：富岡中央ロータリークラブ
コ・ホストクラブ：前橋西ロータリークラブ

1. 期 日 2008年10月4日（土）～5日（日）
2. 場 所 群馬県立妙義少年自然の家
3. テーマ 『四海同風』
～国や民族が違っても同じ地球人
お互いを理解し異なる文化を認めあおう～
4. 参加人員 総勢185名の方の参加がありました。

※今回の「ライラ研修」は『四海同風』をテーマに二つのことを研修内容にしました。

- ①国際人とは何かを留学生と起居を共にし意見を交わし、その中でリーダーシップについても学んでもらう。
- ②大自然を肌で感じてもらい、自然の大きさ・環境の大切さを知ってもらう。

※研修内容としては、

- ③基調講演『国際人ってなに？』 参議院議員 山本一太 氏
- ④ゲスト講演『中国に1万本の桜植樹プロジェクト報告』元高崎北RC奨学生 蔭 雄軍 氏
- ⑤的当てゲーム「リーダーシップの定義」
- ⑥コンサート 山本一太バンド
- ⑦妙義山ハイキング
- ⑧グループディスカッション 『国際人ってなに？』

天候にも恵まれ、全て順調にプログラムを終了することができました。参加していただいた、全ての研修生（青少年・奨学生・ロータリアン）の方々のさらなる飛躍を願って止みません。
以上、報告させていただきます。



ロータリー財団委員会



委員長
高木 貞一郎
(館林RC)(PDG)

委員長：高木貞一郎（館林RC）
担当地区副幹事：浅川 達郎（富岡RC）

2007年規定審議会で、国際ロータリー理事会からロータリー財団の使命、標語、優先事項に関する決議が提出され、採択されました。（07-116）

使命：ロータリアンが、健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすること。

標語：「世界でよいことをしよう（Doing good in the world）」
これはアーチ・クランフがロータリー財団設立のとき述べた言葉です。

優先事項：

- すべてのプログラムと運営を簡素化すること。
- プログラムの成果も内容も未来の夢計画に沿ったものにすること。
- 地区レベル、クラブ・レベルにおいてロータリー財団へより一層参加し、ロータリー財団を自分たちの財団と自覚すること。
- プログラムの目標達成のための十分な資金と人材を提供すること。
- 未来の夢計画を支える効果的な方策を開発すること。

また、ロータリー財団の今年度目標として

1. ポリオの撲滅という約束を守る。
 2. 「毎年あなたも100ドルを」による年次プログラム基金および恒久基金の推進。
 3. ロータリー世界フェローシップ・プログラムの確立。
 4. ロータリーの公共イメージを高める。
 5. ロータリー財団の未来の夢計画を支援する。
- 以上の目標を定めております。

以上の基本方針に基づいて2840地区においては下記の目標を定めて活動しております。

1. 寄付への協力依頼

- A ロータリー財団への寄付目標・・・一人100ドル以上を
- B ポリオプラスへのチャレンジ拠金・・・一人24ドルを3年間に亘って毎年



2. 教育的プログラムの実施

I 国際親善奨学生選考派遣

1 学年度奨学生・・・3名

マルチイヤー奨学生・・・2名

※今年度は応募者がありませんでした。（DDF予算は別項目又は繰越）

※現在08～09年度奨学生2名就学中

大島 梨恵子 エジンバラ大学（英国）演劇学 世話RC 高崎RC

戸丸 瑛子 シェフィールド大学（英国）社会学 世話RC 渋谷RC

II ロータリー世界フェローシップの申請推薦

世界より9名

III 研究グループ交換（GSE）の派遣・受入

RID3700（大韓民国・大邱市）と実施する。

派遣 4名 2009年4月13日～5月11日

受入 4名 2008年10月13日～11月10日（11月8日地区大会参加）

3. 人道的プログラムの実施

I 地区補助金の有効活用 クラブの人道的プログラム啓蒙及び助成

※今年度の地区補助金は約200万円利用可能

II マッチンググラントの勧奨並びに実施援助（地区、クラブ共）

4. ポリオプラスに協力

一人24ドルのチャレンジ拠金及びDDFでの協力

5. 地区レベルでのセミナー開催

8月23日RI理事エレクト黒田正宏ロータリー財団コーディネーターを講師に迎えて各クラブ会長と関係委員長の出席のもとWCSセミナーと同時開催

■RI理事会が2008年6月理事会で「ロータリー財団の未来の夢計画（Future Vision Plan）」を承認しました。

この具体的な計画実施は、補助金の全面改訂「新補助金」という形で2013～2014年度から全面移行されます。

新補助金は大きく分けて「ロータリー財団新地区補助金」、「ロータリー財団グローバル補助金（パッケージグラント・クラブ&地区補助金）」の2種類となります。

計画の実施は、2010年7月1日から始まります。

それまで3年間の試験期間中、申請して（地区内クラブ2/3賛成、RI財団審査承認）世界で100地区がパイロット地区となり試験的参加をすることになっておりますが、わが地区はパイロット地区の参加申請は行わず2010年実施に備えようと考えております。



補助金・奨学金・年次寄付・恒久基金委員会



委員長
森田 均
(渋谷RC)(PDG)

委員長：森田 均（渋谷RC）
委員：岩井雄二郎（太田南RC）
委員：野村 品司（前橋西RC）
委員：都筑 秀雄（中之条RC）
委員：竹内 正幸（太田RC）
委員：関 真一（沼田RC）
委員：森田 高史（伊勢崎RC）
担当地区副幹事：浅川 達郎（富岡RC）

当委員会は、ロータリー財団の主たる任務のうち、①(人道的)補助金、②(国際親善)奨学金、③年次寄付・恒久基金を担当するものである。

1. (人道的) 補助金について

(1) 地区補助金 (DSG)

- ・これについては、その適切な利用・使用方法を事前に十分理解されたい。
- ・地区としては、なるべく多くのクラブに申請してもらうことを勤めるが、反面、全体の利用可能額について自ずと制限があるので、留意されたい。
- ・申請手続などには、厳格な要式性が求められるので、慎重に対応されたい。

(2) マッチング・グラント (MG)

- ・「2ヶ国以上のクラブが、あるプロジェクト実施にむけて協力しあうところで、それを補うもの」という定義付けを、まずは理解されたい。
- ・このシステムも、プロジェクトの内容限定、利用可能額の制限さらには手続における厳格な要式性などが求められるので、慎重に対応されたい。

2. 国際親善奨学金について

- (1) 当地区としては、本年度、1学年度奨学生3名、マルチイヤー奨学生2名の採用を予定していた。
- (2) 然し残念ながら、期限までに、1名の応募も見られなかった。制度の趣旨・内容などからして、素晴らしいスカラシップと考えるので、地区はもとよりであるが、各クラブ、各ロータリアンの一層のアピールを切望する。

3. 年次寄付・恒久基金などについて

- (1) 年次寄付「毎年あなたも100ドルを」の推進を
松倉年度の寄付目標は、国際ロータリーの要請と同額である。
- (2) 恒久基金の活用を
基金の運用収益を、財団の活動資金として活用する（但元本は戻らない）。
- (3) その他
大口寄付（1万ドル以上）の達成者を勧奨したい。

研究グループ交換(GSE)・学友会・ポリオプラス委員会



委員長
内山 均
(前橋東RC)

委員長：内山 均 (前橋東RC)
委員：福島 英人 (前橋RC)
委員：大木 博道 (伊勢崎南RC)
委員：数納 篤紀 (前橋西RC)
委員：真下 信也 (渋川RC)
委員：石井 信義 (館林東RC)
アドバイザー：小磯 泰男 (館林ミレニアムRC)
担当地区副幹事：浅川 達郎 (富岡RC)

当委員会は三つの小委員会から構成されていますが、松倉年度においては各小委員会ごとに担当（責任者）を決めて活動しております。

1. 研究グループ交換 (GSE) (担当 内山 均)

松倉年度においては、下記概要にてGSEを実施しており、本日RI3700地区より、李団長以下3名の団員をお迎えして、地区大会に参加していただきました。今回受け入れにあたりましては、各ガバナー補佐、各地区の担当委員、クラブ、ホストファミリーの皆様、訪問先の企業関係者の皆様等に、大変なご協力を頂きました。

誌上をお借りしまして、厚く御礼申し上げます。

①相手地区 RI3700地区 大韓民国 大邱市

②交換期間 (予定)

受入 2008年10月13日 (月) ～ 11月10日 (月)

派遣 2009年 4月13日 (月) ～ 5月11日 (月)

③参加人員

受入・派遣共に団長1名団員4名 計5名で行われます。

④受入予定地区 (原則1分区5泊6日でお願いしました)

10月13日 (月) ～ 10月18日 (土) 第4分区

10月18日 (土) ～ 10月23日 (木) 第2分区

10月23日 (木) ～ 10月28日 (火) 第1分区

10月28日 (火) ～ 11月02日 (日) 第5分区

11月02日 (日) ～ 11月07日 (金) 第3分区

11月07日 (金) ～ 11月10日 (木) 第6分区 (地区大会 11月08日)

⑤予算等

GSE交換は毎年度行われておりませんので、過去のGSE交換の資料に基づき、予算編成を考え、またホストファミリーに対する助成金等は十分考えて計画いたしました。

なお過去のGSE交換において経験豊富な小磯泰男氏 (館林ミレニアムRC) にアドバイザーとして、ご協力をお願いしました。



⑥派遣団員

日本側メンバー

団長 安藤 震太郎様 (前第3分区G補佐)

団員 井上 怜子 (社法 清光会 勤務・高崎北RC推薦)

佐藤 貴二 (株・村上製作所 勤務・富岡RC推薦)

竹田 和弘 (しのめ信用金庫 勤務・富岡RC推薦)

常木 美幸 (サンデン・株 勤務・伊勢崎RC推薦)

派遣メンバーの推薦にあたりましても、各企業の関係者には大変なご協力をいただきました。

⑦チームの制服

本日皆様にご披露したブレザーが、チームの制服です。

2. 学友会 (担当 福島 英人)

現在世界中で、多数の優秀な財団学友が活躍しています。学友数は、世界で約105,000人、日本では約7,400人です。元奨学生・元GSE交換参加者・元大学教員補助金受領者等は全てロータリー財団学友です。財団では各地区、地域または国に学友会を設立するよう奨励しています。さらにロータリークラブ会員候補生として、ロータリークラブと地区の会合のプログラムや講演の支援者として、また国際親善と財団の広報支援者として協力するよう期待されています。

この優秀で、将来のロータリアンの候補生が、2840地区のどの地域にどれくらい存在しているのか、各地域毎に把握していきたいと思います。単に奨学生の時にだけロータリーと繋がりがあただけでは会員の貴重な浄財を集める価値がありません。

今年度はまず学友会名簿の整備を行いますので、各クラブ宛に調査をお願いする際はご協力宜しくお願い致します。

3. ポリオ・プラス (担当 数納 篤紀)

ポリオ・プラスプログラムの目標は、ポリオの撲滅を世界的に証明することです。世界はポリオ撲滅に近づいています。2007年初めアフリカとアジアの4ヶ国(ナイジェリア、インド、パキスタン、アフガニスタン)を除く全ての国で、野生株のポリオウイルスの感染が絶たれました。1985年ロータリーがポリオ・プラスプログラムを開始して以来、ポリオの発症例数は99%以上も減少しました。患者数も1,000人を下回り、ポリオ撲滅まで後わずかの努力が必要とされています。そして2007年の規定審議会でもポリオ撲滅をRIの最優先の目標とすることが承認されました。

RIはこの目標達成のため3ヶ年で1億ドル(ビルゲイツ財団と同額)の募金活動を行うことを決めました。このため2840地区では、会員1人当たり1ヶ年24ドルの拠出をお願いすることとなりましたので、会員皆様のご理解と、ご協力をお願い致します。

*ビルゲイツ財団の1億ドルの補助金は、ロータリーがそれと同額の募金を達成することが条件です。

米山記念奨学委員会



委員長
中 繁 基
(館林西RC)

委員長 長：中繁 基 (館林西RC)
副委員長 長：豊泉 政治 (太田西RC)
委員 員：静 朋人 (碓井安中RC)
委員 員：宮下 博躬 (渋川みどりRC)
委員 員：池田 速 (富岡かぶらRC)
委員 員：相沢 克也 (前橋東RC)
委員 員：長柄 純 (館林RC)
担当地区副幹事：小林 夏夫 (富岡RC)

米山記念奨学会の事業は、日本のロータリークラブの活動の中で、最も誇れる重要な奉仕活動であることは皆さんご周知の通りです。

日本で勉強する私費外国人留学生に奨学金を支給し支援する、日本国内全地区による「他地区合同奉仕活動」であります。ロータリーが目指す世界の親善と平和を実現するものであり、日本独自の国際事業であります。

米山記念奨学会の事業は、全ロータリアンの皆様の善意の寄付で運営されております。

本年度、松倉ガバナーは地区寄付目標を一人15,000円と掲げました。

経済情勢の厳しい今日、誠に恐縮に存じますが目標額達成が出来ます様伏しをお願い申し上げます。

本年度、今日までの地区米山記念奨学委員会活動

1 指定校担当職員との打合せ会

日 時：2008年8月22日(金) 11:30～14:00

場 所：ホテルメトロポリタン高崎

指定校(10校) 関東学園大学・共愛学園前橋国際大学・群馬県立女子大学
上武大学・創造学園大学・高崎経済大学・高崎商科大学
東京福祉大学・前橋工科大学・群馬大学

2 米山記念奨学セミナー

日 時：2008年9月20日(土) 12:50～15:40

場 所：ホテルアミューズ富岡

内 容：DVD“すばらしい贈り物”

講話“米山記念奨学事業について” 米山記念奨学会常務理事 高木 貞一郎
分区分科会“米山記念奨学寄付増進について”

本年度今後の地区米山記念奨学委員会活動予定

2008年12月 7日(日) 学友会クリスマス会
2009年 1月18日(日) 奨学生選考会
2009年 2月21日(土) 奨学生修了式・歓送会
2009年 4月18日(土) 奨学生カウンセラーセミナー
2009年 4月18日(土) 新規米山記念奨学生オリエンテーション
2009年 6月 6日(土) 学友会総会



2008年度米山記念奨学生・世話クラブ・カウンセラー 一覧

世話クラブ	米山記念奨学生名	カウンセラー名
大 泉	黄 榕 晶	若旅 吉昭
淡 川	王 雪 初	福田 朋英
沼田中央	劉 一 昕	山田 豊
前橋中央	バルリアナ, メリサ・インタン	高山 昇
桐生中央	マトゥス・ラミレス ジュリオ・クラウディオ	新井 康家
新 田	エクル, クワク・ダミエン	正木 留男
富 岡	肖 曉 丹	小林 夏夫
沼 田	楊 琮	桑原 裕
館 林 東	丁 顯 冰	佐藤 珠夫
館 林 西	パウデル, ボズ・ラズ	千代山和民
館林ミレニアム	グエン・グエン・チャン・ティ	川生 宏
館 林	ロクヘラピティヤゲ, ルチニ・ニサンサラ	瀬山 欣春
伊勢崎中央	孫 莉 華	北原 康男
前 橋 西	王 英	峰岸 祥子
群 馬 境	ウン, ソソハン	福田 一郎
桐 生	ヤオ, クアディオ・ジェマエル	川村 隆
伊 勢 崎	モホッターララーゲグナティラカ, トウリタ・ダルシャカ	小林好太郎
富岡かぶら	李 潤 花	嶋田 佳幸
高 崎	全 佳	須藤二三男

2840地区寄付金実績

2840地区 ガバナー年度	一人当たり寄付平均金額
'99～'00 (高 木 G年度)	18,141円
'00～'01 (関 口 G年度)	16,667円
'01～'02 (清 G年度)	17,794円
'02～'03 (矢 野 G年度)	14,734円
'03～'04 (森 田 G年度) 34地区中17位	13,442円
'04～'05 (山 崎 G年度) 34地区中13位	14,340円
'05～'06 (曾 我 G年度) 34地区中15位	13,991円
'06～'07 (津久井G年度) 34地区中14位	15,836円
'07～'08 (横 山 G年度) 34地区中13位	16,094円

規定審議会立法案検討委員会



委員長
矢野 亨
(桐生西RC) (PDG)

委員長	長：矢野 亨 (桐生西RC)
副委員長	長：森田 均 (渋川RC)
委員	員：山田 美光 (前橋RC)
委員	員：町田 裕一 (桐生赤城RC)
委員	員：小澤 昭次 (群馬境RC)
委員	員：佐藤 昭一 (高崎シンフォニーRC)
委員	員：松本 博 (太田RC)
委員	員：新井 武夫 (館林西RC)
委員	員：永井 勇 (渋川RC)
委員	員：一柳 一男 (藤岡北RC)
アドバイザー	：重田 政信 (高崎北RC)
担当地区副幹事	：浅川 達郎 (富岡RC)

■2010年規定審議会提出法案の地区大会決議までの経緯

I 委員会の設立

2840地区においては松倉年度において初めて委員会を組織した。

II 第1回検討委員会

2008年3月8日の会長エレクト研修セミナー (PETS) における、規定審議会立法案検討委員会とパストガバナーとの検討会議において、2010年の規定審議会に法案を提出するためには、地区大会、すなわち11月8日に開催される松倉年度の地区大会で、クラブないしは地区から提出された立法案を承認することを確認。

III 提出法案の募集

2840地区においては8月に各クラブへ法案提出を依頼したが、締め切りの9月末での提出が少ないので締め切りを延長。その結果、決議案3件と制定案1件が提出された。

IV 第2回検討委員会

10月19日 (日) 前橋マールキューリーホテルにおいて、第2回規定審議会立法案検討委員会を開催。会議では前橋ロータリークラブから提出された決議案2件と、桐生西ロータリークラブから提出された決議案1件と制定案1件の合計4件の提案について検討。検討の結果、11月8日の地区大会において大会決議として提出。

■地区大会での立法案の処理

地区大会ではこの立法案の賛否について表決をおこなう。

地区大会で承認されたならば、地区ガバナーは立法案の証明書を12月31日までにRI世界本部へ届くように提出する。



危機管理委員会



委員長
森田 均
(澁川RC)(PDG)

委員長 長：森田 均（澁川RC）
副委員長 長：横山 公一（沼田RC）
委員 員：小暮 高史（館林RC）
委員 員：川堀 良治（桐生南RC）
委員 員：菊地 雅子（桐生中央RC）
委員 員：周藤 洋（藤岡RC）
委員 員：神山Barbara
担当地区副幹事：鈴木 孝幸（富岡RC）

危機管理委員会は、その一般的な提言や研修はさておき、委員会としての多くの活動は休止していることが望ましい委員会である。

国際親善と世界理解を希求するロータリーの重要な国際プログラムの1つ「青少年交換プログラム」において、これまで、稀に、当事者である青少年が、事件、事故あるいはハラスメントの被害を蒙り、トラブルが生起するということがあり、かねてより憂慮されていた。

そこで国際ロータリーは、2004年11月、理事会決定として、地区レベルでの青少年交換における保険加入さらには危機管理についての具体的指針の策定義務を明らかにした。

これを受けて当国際ロータリー第2840地区においては、2006年10月22日、危機管理規定を制定すると同時に当委員会の発足を見た。

また近時、NPO法人「国際ロータリー日本青少年交換委員会」が設立され、これと東京海上日動火災保険株式会社の間において、交換留学生の受入および活動支援業務を特別約款とする対人賠償保険が締結されている。

当委員会は、「青少年交換プログラム」に参加する全ての青少年の安全と健康及び健全な生活を守るべく

- ①ガバナー及び地区青少年関係委員会に対し、必要な提言を行うこと
- ②青少年に対するセクシャルハラスメント及びアビュースの防止に関する研修を行うこと
- ③事故発生時の事実関係の調査
- ④③を踏まえ、ガバナー及び地区青少年関係委員会に対し、対策案を作成し、必要な提言を行うこと

などを主な業務とすることとなっている。

ところで当委員会は、本年度、地区の各種研修において啓発活動を行っており、これまで幸いその余の活動の必要性を認めたことはないが、今後とも、有事の折には、早急かつ適切な対応がとれるよう心掛けたい。



地区大会ご来賓名簿（敬称略）

特別ご来賓		
富岡市長	岩井賢太郎	

ご来賓 R I 関係		
R I 会長代理	関場 慶博	第2830地区バストガバナー 令夫人 関場由美子

同期ガバナー		
第2500地区	足立 功一	(北海道・釧路北RC) 令夫人 足立柳理
第2510地区	矢橋 温郎	(北海道・札幌西RC)
第2540地区	伊藤 壽々雄	(秋田・湯沢RC) 令夫人 伊藤弘子
第2550地区	羽石 光臣	(栃木・宇都宮東RC) 令夫人 羽石和子
第2560地区	馬場 信彦	(新潟・三条南RC) 令夫人 馬場淑子
第2570地区	真下 和男	(埼玉・東松山RC) 令夫人 真下良子
第2580地区	櫻井 権司	(東京・東京武蔵野RC)
第2680地区		(兵庫・芦屋RC) 令夫人 宮本陽子
第2780地区	山地 裕昭	(神奈川・足柄RC) 令夫人 山地章子
第2790地区	崎山 征雄	(千葉・習志野中央RC) 令夫人 崎山茂代

他地区バストガバナー		
第2560地区	吉田 昭平	(新潟・村上RC)

他地区RC会員		
第2580地区	豊田 正司	東京あすかRC
第3810地区	Cristina G. Edquiban	Manila-101RC
第3810地区	Amelita Garcia	Manila-101RC
第3810地区	Vivian Satsagat	Manila-101RC
第3810地区	Mabel Thelma Masangkay	Manila-101RC
第3810地区	Arlene C. Roxas	Manila-101RC
第3810地区	Marisol M. Galao	Manila-101RC
第3810地区	Jewel May L. Pimentel	Manila-101RC
第3810地区	Philip L. Edquiban	Malate RC
第3810地区	Oscar Garcia	Intramuros-Manila RC
第3810地区	Bernabe P. Satsagat	Chinatown-Manila RC
第3810地区	Willie Masangkay	Lubang Island RC

当地区バストガバナー		
重田 政信	高崎北RC	令夫人 重田晴子
高木貞一郎	館林RC	
関口 隆	前橋西RC	令夫人 関口晶子
清 章司	藤岡RC	令夫人 清 昌子
矢野 亨	桐生西RC	
森田 均	波川RC	
山崎 學	高崎南RC	
曾我 隆一	前橋RC	令夫人 曾我昌子
津久井義孝	太田RC	
横山 公一	沼田RC	令夫人 横山史子

地区役員・委員名簿（敬称略）

地区役員		
ガバナー	松倉 紘洋	富岡RC
バストガバナー	吉野 一郎	桐生RC
バストガバナー	重田 政信	高崎北RC
バストガバナー	高木貞一郎	館林RC
バストガバナー	関口 隆	前橋西RC



バストガバナー	清 章司	藤岡RC
バストガバナー	矢野 亨	桐生西RC
バストガバナー	森田 均	渋川RC
バストガバナー	山崎 孝	高崎南RC
バストガバナー	曾我 隆一	前橋RC
バストガバナー	津久井義孝	太田RC
直前ガバナー	横山 公一	沼田RC
ガバナーエレクト	牛久保哲男	伊勢崎RC
ガバナー補佐 (第1分区)	山田 美光	前橋RC
ガバナー補佐 (第2分区-A)	町田 裕一	桐生赤城RC
ガバナー補佐 (第2分区-B)	小澤 昭次	群馬境RC
ガバナー補佐 (第3分区)	佐藤 昭一	高崎シンフォニーRC
ガバナー補佐 (第4分区-A)	松本 博	太田RC
ガバナー補佐 (第4分区-B)	新井 武夫	館林西RC
ガバナー補佐 (第5分区)	永井 勇	渋川RC
ガバナー補佐 (第6分区)	一柳 一男	藤岡北RC
地区幹事 (2年)	村上 明男	富岡RC
地区幹事 (3年)	伊能 富雄	伊勢崎RC
地区幹事 (1年)	保坂 充男	沼田RC
地区財務委員 (2年)	横山 昇一	富岡RC
地区財務委員 (3年)	齋藤 公男	伊勢崎RC
地区財務委員 (1年)	林 良昭	沼田RC
地区会計監査人	西巻 忠彦	前橋東RC
ロータリーの友委員	坂内 光政	前橋RC
地区研修委員長 (地区研修リーダー)	清 章司	藤岡RC
規定審議会立法案検討委員長	矢野 亨	桐生西RC
危機管理委員長	森田 均	渋川RC
会員組織強化委員長	曾我 隆一	前橋RC
広報 (オンツー・パーミング) 委員長	佐藤 修	高崎南RC
管理運営委員長	本田 博己	前橋RC
IT 委員長	谷田川敏幸	館林RC
青少年交換委員長	小暮 高史	館林RC
世界社会奉仕・友情交換委員長	大島 雅彰	富岡中央RC
インターアクト委員長	下井田秀一	桐生西RC
ローターアクト委員長	栗原 博	太田RC
ライラ委員長	田中 和彦	富岡中央RC
ロータリー財団委員長	高木貞一郎	館林RC
補助金・奨学金・年次寄付・恒久基金委員長	森田 均	渋川RC
研究グループ交換・学友会・ポリオプラス委員長	内山 均	前橋東RC
米山奨学委員長	中繁 基	館林西RC

地区委員		
地区研修委員会	森田 均	渋川RC 副委員長
	曾我 隆一	前橋RC 副委員長
	本田 博己	前橋RC
	大島 雅彰	富岡中央RC
規定審議会立法案検討委員会	森田 均	渋川RC 副委員長
	山田 美光	前橋RC
	町田 裕一	桐生赤城RC
	小澤 昭次	群馬境RC
	佐藤 昭一	高崎シンフォニーRC
	松本 博	太田RC
	新井 武夫	館林西RC
	永井 勇	渋川RC
	一柳 一男	藤岡北RC
危機管理委員会	横山 公一	沼田RC 副委員長
	小暮 高史	館林RC

	川堀 良治	桐生南RC
	菊地 雅子	桐生中央RC
	周藤 洋	藤岡RC
	神山Barbara	
会員組織強化委員会	山田 美光	前橋RC
	町田 裕一	桐生赤城RC
	小澤 昭次	群馬境RC
	佐藤 昭一	高崎シンフォニーRC
	松本 博	太田RC
	新井 武夫	館林西RC
	永井 勇	渋川RC
	一柳 一男	藤岡北RC
広報（オンツー・パーミング）委員会	小林 京子	富岡RC
	北爪 國平	前橋中央RC
	武井庄太郎	桐生赤城RC
管理運営委員会	関口 朋克	高崎セントラルRC
	神子田 遥	藤岡南RC
	浅見 明子	前橋中央RC
	坪井 良廣	桐生RC
	津久井 功	沼田RC
	藤丸 兼一	伊勢崎RC
I T 委員会	渡邊 常二	沼田中央RC
	佐藤 広	富岡かぶらRC
	横田 貞一	高崎北RC
	渡邊 良二	高崎南RC
青少年交換委員会	峯岸 則幸	伊勢崎RC
	杉浦 幸男	高崎北RC
	永井 彰一	沼田RC
	山田 昇一	前橋北RC
	豊泉 君代	高崎シンフォニーRC
世界社会奉仕・友情交換委員会	竹内 靖博	桐生RC
	菊川 善明	前橋RC
	小林 利明	群馬境RC
	滝野瀬博志	館林RC
インターアクト委員会	信澤 卓	高崎東RC
	田部井敏弘	太田RC
ローターアクト委員会	宮崎 洋	高崎北RC
	一倉 克己	渋川RC
	戸部 聖之	沼田RC
	塚本 仁	藤岡RC
補助金・奨学金・年次寄付・恒久基金委員会	岩井雄二郎	太田南RC
	野村 品司	前橋西RC
	都筑 秀雄	中之条RC
	竹内 正幸	太田RC
	関 真一	沼田RC
	森田 高史	伊勢崎RC
研究グループ交換・学友会・ポリオプラス委員会	福島 英人	前橋RC
	大木 博道	伊勢崎南RC
	数納 篤紀	前橋西RC
	真下 信也	渋川RC
	石井 信義	館林東RC
米山奨学委員会	豊泉 政治	太田西RC
	静 朋人	碓氷安中RC
	宮下 博躬	渋川みどりRC
	池田 速	富岡かぶらRC
	相澤 克也	前橋東RC
	長柄 純	館林RC



地区副幹事		
総務、地区大会、公式訪問	新井 恒好	富岡RC
ロータリー財団、補助金・奨学金・年次寄付・恒久基金、研究グループ・学友会・ポリオプラス、規定審議会立法案検討	浅川 達郎	富岡RC
米山奨学、管理運営、I T、月信	小林 夏夫	富岡RC
P E T S、地区研修、青少年交換世界社会奉仕・友情交換	峯岸 正典	富岡RC
会計補佐、危機管理、会員組織強化	鈴木 孝幸	富岡RC
地区協議会、社会奉仕、地区研修	茂木 龍治	富岡RC
職業奉仕、ローターアクト、ライラ	矢島 守正	富岡中央RC
ゴルフ大会、広報、インターアクト	山田 利和	富岡かぶらRC

ロータリー家族地区大会参加者名簿

米山学友会会長	大路 深江		
米山奨学生	黄 榕 晶	中 国	大泉RC
	肖 晓 丹	中 国	富岡RC
	丁 颀 冰	中 国	館林東RC
	ボズラズパウデル	ネパール	館林西RC
	グエン・グエン・チャン・ティ	ベトナム	館林ミレニアムRC
	ロクヘラビティヤダ、ルチニ・ニサンサラ	スリランカ	館林RC
	モネッターララーダグナティラカ、トゥリタ・ダルシヤカ	スリランカ	伊勢崎RC
	李 潤 花	韓 国	富岡かぶらRC
青少年交換 1年交換学生	正田 美鳩		桐生南RC
	Peter Burgess CLARKE		新田RC
	Victoria Anine WAPLES		前橋西RC
ローターアクト	上原 康幸		富岡RAC
	福田 寿喜		富岡RAC
	織田沢智幸		富岡RAC
	須田 智省		富岡RAC
G S E韓国チーム	李 頌 常	韓国	大邱木蓮RC
	林 秀 珍	韓国	大邱木蓮RC
	金 奎 兌	韓国	大邱木蓮RC
	李 瓊 旻	韓国	大邱木蓮RC
G S E派遣チーム	常木 美幸		伊勢崎RC
	井上 怜子		高崎北RC
	竹田 和弘		富岡RC
	佐藤 貴二		富岡RC

第2840地区内

ガバナー・ガバナーエレクト・令夫人（4人）

ガバナー	松倉 紘洋	富岡ロータリークラブ	令夫人 松倉 ひろ子
ガバナーエレクト	牛久保 哲男	伊勢崎ロータリークラブ	令夫人 牛久保夫紀子

第1分区

前橋RC（25人）

山田 美光	坂内 光政	本田 博己	福島 英人	荒木 肇	池島 弘尚
板垣 忍	江原 毅	笠原 啓輔	菊池 謙	鴻田 敦	菅谷 功
関口 俊雄	平出 信人	平方 宏	廣瀬 信二	藤澤 茂	前田 勇
横田 秀治	長峰 勝芳	平出 昌男	中村 有三	片桐 伸也	内山 清一
後藤 新					

前橋西RC（21人）

阿久津真一	白石 仁	数納 篤紀	平田 育夫	片桐 保	金井 修
栗原 治郎	黒岩 千春	清水 正巳	鈴木美津子	須田 好俊	田村 和彦
千木良芳明	林 秀明	福島 秋夫	福田 一良	山本 典輝	和佐田幸子
渡邊 敏彦	渡邊 繁男	田村 誠夫			

前橋東RC（29人）

内山 均	西巻 忠彦	相澤 克也	関 文彦	若井 進	井野 元吉
佐藤 信一	亀井 大久	石原 保幸	小林 勇	脇谷 健	木村 清高
大嶋 順一	関口 淳一	大嶋 克知	馬場 誠	川口 明	三田 明子
大本 計馬	繁山 和子	山田 幸三	横江 勇	塚田 敦	青木 潔
近藤日出夫	田中 清	鈴木 憲保	新井 照秋	飯塚 善昭	

前橋北RC（20人）

山田 昇一	大島 秀夫	岡崎 政夫	宮田 輝	岡野 勇	戸所 仁治
関口 要	石田 勝一	門倉 正	廣山 武雄	坂本 清	三輪田 聡
林 時江	井上 洋樹	高山 裕	湯澤 晃	稲澤 一幸	桑原 稔
富岡 政明	坂田 浩一				

前橋南RC（14人）

岩崎 宏行	相野三喜造	橘田 博	小沼 俊彦	小林 壽雄	齊藤 三郎
佐藤 清	高橋 真穂	竹内 洋光	立田 清一	中島 博	野口 道雄
峰岸 希一	八木原重喜				

前橋中央RC（19人）

北爪 國平	浅見 明子	菅井 貞男	小磯 正康	阿部アキ子	阿部 清
新井 紘子	石川 直美	井上美美子	河島 宏光	佐藤 信一	佐藤 正雄
中島 次夫	福嶋健之助	藤口 光洋	細谷 正弘	宮下 隆志	横山太喜夫
横山 幸男					

第2分区A

桐生RC（8人）

竹内 靖博	坪井 良廣	松島 宏明	森 末廣	山崎 一順	館 盛治
-------	-------	-------	------	-------	------

桐生南RC（14人）

川堀 良治	石関 厚	岩崎 勤	船山 克人	加藤 孝一	加藤 洋
松枝 幹	宮村 研治	中村 梅生	西 洋子	押見新一郎	佐羽 秀夫
高村 利久	薮 勝				

桐生西RC（13人）

下井田秀一	田崎 武夫	栗原 幸三	天沼 一夫	新木 明夫	江原 利夫
家住 慧路	金子 福松	奥村 勉	鈴木 理之	須田 真一	根本 正則
田崎 孝子（御家族）					

桐生中央RC（7人）

森下 正教	速藤二三男	酒井 豊	笠原 康利	黒澤 彰	成瀬 修
須永 登					

桐生赤城RC（15人）

町田 裕一	武井庄太郎	新井 清一	長谷川義雄	羽田野恭男	星野 榮助
市川 孝江	今井 譲	今泉 浩一	小林壮一郎	草処 晋一	尾花 靖雄
大川 一成	山崎 倫義	奥野 勲			



第2分区B

伊勢崎RC (47人)

前原 恒春	大澤 孝一	石田 保	新井 良和	川端 護	小林 孝之
波澤 一良	下嶋 昭夫	瀧下 佳大	蜂須賀芳勝	中里 盛人	古賀 友二
栗原 俊夫	矢尾 章二	茂木 克美	栗原 弘	柏井 喜市	菊池 榮作
新井富美男	石原 清秀	井下 泰伸	板立 秀治	辻 健夫	藤生 政雄
齊藤 忠男	田村 和之	岡本 育雄	杉原 俊夫	臂 友幸	多賀谷 剛
平田 進	丸橋 幹	村岡 幹彦	相沢 英男	須藤 正也	多田田桂三
小淵喜代治	高橋 郁夫	中野 博通	小柴 勘治	塚越 幸安	由井 寛治
伊能 富雄	齋藤 公男	藤丸 兼一	岸岸 則幸	森田 高史	

群馬境RC (20人)

小澤 昭次	小林 利明	布施 光一	原 邦昭	福島 一郎	光山喜一郎
長沼 和夫	斎藤 信義	石原 敏男	橋本 博之	川越王英子	金井 重明
田島 正広	石原 順一	沼田 哲博	田部井俊夫	田島 亀夫	田部井佐平
飯塚 盛夫	猪股 正考				

伊勢崎中央RC (20人)

山崎 泰男	根岸 徹郎	久保田 金次	久保 勲	池田 博	星野 昭
藤田 政幸	服部 忠夫	小堀 重明	大和 仁	松原 香	船田 正
吉田 雅志	泉 哲雄	樋口 精司	桜井 雅之	石原 一大	清水 秋夫
小池 利男	辻 憲治				

伊勢崎南RC (14人)

大木 博道	井上 等	須藤 哲男	鬼頭 雅彦	小杉 啓司	岡本 昇三
足澤 久正	神倉 哲雄	新井 誠	荻野 芳夫	福島 敬仁	猪俣 健
川端 哲雄	藤井 吾郎				

伊勢崎東RC (12人)

谷 彰良	三上 俊美	石原 秀夫	小島 克也	角田 努	栗原 章二
南宮 靖男	松本 好夫	梅田 浩行	斎藤 政治	飯野 茂男	新井 通浩

第3分区

高崎RC (15人)

川手 義昭	市川 豊行	有田 邦夫	吉井 良弘	富澤 謙吉	須藤二三男
森田 岳志	羽鳥 修司	関口 俊介	田中 久夫	深堀 達義	小澤 武
塩川 祐次	深野 清一	茂木 晴男			

高崎南RC (25人)

佐藤 修	渡邊 良二	永崎 雅信	乾 純和	吉田 勝美	川口 修平
武藤 康敏	岡 高志	橋本 茂樹	関口 啓子	高井 和雄	今井 宏一
田島 五郎	高橋 充	長谷川芳幹	豊泉 幸雄	平山 智則	工藤 恵
沼田 忠	神岡 順次	串田 紀之	須藤 敬文	川口 昌啓	六角 敏三
林 洋子					

高崎北RC (16人)

横田 貞一	宮崎 洋	島津 文弘	滝沢 政古	浅田 千秋	室賀 康志
梅山 哲	竹中 隆	安藤 眞太郎	清水美津夫	鈴木 洋二	井田 三義
廣瀬 彪夫	相川 浩	藤井 秀久	大崎 司		

高崎東RC (23人)

信澤 卓	藤木 行芳	林 進	広田誠四郎	市川 武	井草 秀樹
今井 照喜	柿本 忠澄	松本 裕文	松野 徹也	松岡 光弘	茂原 純一
野口 豊	小笠原利之	佐相 正芳	杉浦 芳郎	須藤 賢一	須藤ゆり子
高橋 永一	豊泉 清	土屋 広之	吉野 矩久	高橋 利光	

高崎シンフォニーRC (23人)

佐藤 昭一	豊泉 君代	佐藤 忠	吉本 賢二	宮田 正枝	竹澤 学
金子 秀隆	熊倉 伸也	福村平八郎	須藤 英治	三浦 敦朗	泉 省平
長井 典夫	島貫 裕介	横山 正男	山田 豊	浅見 博	三村 浩司
長壁 敏雄	佐藤ユキ (御家族)		金子留奈 (御家族)		
泉 美春 (御家族)		横山志津江 (御家族)			



地区大会出席者名簿

高崎セントラルRC (18人)

関口 朋克	柳澤 佳雄	栗原 信幸	橋爪 良真	飯嶋 藤平	金井 功
小島 康幸	三井田賢一	宮田 定吉	水上 勝之	中森 隆利	酒井 次男
佐藤 良隆	嶋方 徳郎	鈴木 克男	高木 賢治	竹内 慎嵩	石橋 克美

第4分区A

太田RC (32人)

松本 博	栗原 博	竹内 正幸	野村 茂雄	加藤 俊雄	春山 和夫
大塩 孝	岡田 和夫	眞下 武久	長谷川嘉宣	西田 幸隆	太刀川又吉
吉田 勝	長島 章博	柳田 秀男	岩瀬 英昭	橋本 徹	落合 重男
長谷部純治	長谷川勇司	中川 浩一	岩瀬 一夫	田部井敏弘	塚越 法男
洪澤 誠	前川 隆	竹澤 悦男	北村 彪	赤間美代子	吉川 佳宏
福島江美子	金谷 晴好				

太田西RC (12人)

豊泉 政治	矢作 正夫	多田 雄吉	荒井 壮佳	井上 正	板橋興紀二
秋山 卓己	大塚 祐康	川田 実雄	金谷 光明	福田 勉	中村 康夫

太田南RC (11人)

田島 眞治	辻 章	岩井雄二郎	栗原 和夫	飯田 忠夫	清水 親男
吉原 猛	佐藤 三男	大井 卓治	村木 一夫	小暮 正男	

新田RC (10人)

坂庭 滋忠	福島喜代一	近野 雅博	川田 晃三	片山伊久郎	梶塚 太郎
荻原 泉	笹川 篤	栗原 博	稲田 信昌		

太田中央RC (12人)

堀越 昭	高橋嘉一郎	赤石 光雄	荒牧 功二	小暮 正人	関塚 尚仁
廣町 武仁	金井 伴幸	蛭田 義徳	石塚 榮	木村 昭善	原島 俊夫

第4分区B

館林RC (29人)

小暮 高史	谷田川敏幸	田部井孝一	小池 敏郎	小暮 雅文	滝野瀬博志
長柄 純	青山 守治	新井 進	新井 保	浦野 隆	大越 柳次
大澤 孝司	栗原 秀之	毛塚 宏	小暮 達也	小林 完夫	坂村 吉保
関井 宏一	瀬山 欣泰	田部井多門	鶴岡 昌昭	中村 研司	根岸 誠一
野辺 昌弘	蓮見 義政	原 初次	堀口 一宇	牧岡 利昌	

大泉RC/フィリピン第3810地区 (27人)

諏訪 輝男	星野 薫	青木 光義	新井 隆	阿部 欣也	川島 健一
川島 正治	川本 慶子	嶋田 英昌	杉本 保典	横山 秀俊	横岡 道夫
橋本 剛	峰崎 俊充	諸田 俊之	若旅 吉昭		

フィリピン 5RCより11人の参加者は、他地区RC会員名簿に掲載

館林西RC (8人)

中繁 基	新井 武夫	布施 健彦	千代山和民	柳瀬 浩	小暮 行雄
中谷 修	吉村 高志				

館林東RC (11人)

石井 信義	青木 幸雄	阿部 豊子	佐藤 珠夫	富田 佳典	布川 四郎
堀越 一孝	三田 博行	持田 晃	杉崎 照夫	吉田 和美	

館林ミレニアムRC (10人)

小磯 泰男	中山 勉	荒井 良之	遠藤 幸男	原 精一	川生 宏
丸山 秀三	尾花 正貴	安楽岡 滋	山口 亜晃		

第5分区A

渡川RC (26人)

永井 勇	真下 信也	寺島 順一	板倉 正和	千明三右衛門	堀口 靖之
市川 秀一	勝田 幸仁	木村 晴男	小林 博康	町田 久	三橋新太郎
小田嶋祝子	太田謙次郎	佐藤 秀樹	佐藤 和夫	今成 久男	田村 優
田中 誠	戸塚 富雄	薄井 正幸	浦野 忠夫	吉田 齊一	仙田 一夫
松井 雄三	田村 重喜				



沼田RC (21人)

保坂 充男	林 良昭	西田 治司	桑原 裕	松野 正一	金子 吉志
阿形 登氏	今井 幸吉	金井 敬司	橋本 光彦	桑原 滋	斉藤 正典
関 真一	関 延夫	津久井 功	角田 隆	富澤 勝美	船越 和夫
水石 清治	宮内 明彦	宮澤 孝幸			

草津RC (10人)

後藤 文雄	立川 正章	佐藤 勇人	関 康寛	直井 宏司	小藤 昭次
上條 米子	小林 均	南 吉松	霜田 定生		

みなかみRC (3人)

須藤 温	傳田 創司	中島 市郎			
------	-------	-------	--	--	--

中之条RC (11人)

都筑 秀雄	割田 祐次	富田 敏夫	割田 良次	唐澤 好文	山田 信行
佐藤 博美	新井 尚文	樋田 政明	田村 洋一	中澤 恒喜	

沼田中央RC (16人)

渡邊 常二	小林 照夫	林 康夫	金井 利夫	永井 寛之	浅川 忠良
植村 仁	鈴木 忠志	井田 孝一	小野 幸弘	林 栄一	堤 康喜智
高橋 昭紀	根岸伊左夫	代田 徳彦	竹井 賢		

流川みどりRC (12人)

宮下 博典	田邊 寛治	木村 幸雄	鳥 正一	兵藤 和男	伊藤 一弥
神戸 高	近内 尚志	小見山健次	橋本 廣子	田子 文明	佐藤 徳三

第6分区

富岡RC (49人)

南宮 肇	新井 恒好	浅香 明	浅川 達郎	平沢 洋一	市川 悦老
今井 義一	井上孝三郎	伊藤 泰夫	岩井 由雄	岩下 章	加藤 裕康
北原 正昭	小林 治邦	小林 公明	小林 京子	小林 夏夫	小林 敬
小出 良三	小関 俊明	松田 秀也	松井 欣治	松井 誠	峯岸 正典
宮前 有光	守谷 道明	茂木 育弥	茂木 龍治	村上 明男	永井 光八
根岸 利光	萩野 勝美	小越 康	大塚美知子	佐俣 廣房	佐々木 貢
佐藤三千子	篠原 昇	鈴木 孝幸	田口 基	高橋優一郎	武田 滋利
田村 研一	田村 茂一	矢野 英司	横尾 繁子	横山 昇一	湯井 重子
湯川重太郎					

藤岡RC (44人)

周藤 洋	塚本 仁	林 直男	村田 茂行	赤尾 佳泰	青木 恒明
布施 貞夫	堀口 清司	今井 邦利	小林長三郎	升谷 健次	萩原 栄一
高橋 忠	富澤 博邦	堀口 浩一	石川 容考	小暮 義明	茂木 勇
大久保協城	高井作右衛門	八幡 勲	堀越 尚利	石崎 勝宥	小島 丈夫
茂木 和男	大槻 一雄	竹越 正博	山口 忠男	井田 仁一	岩井 智
黒澤 欣一	貫井 憲夫	佐俣 高夫	龍見 寿	山口 武志	五十嵐千明
岩崎 敏夫	丸山 達郎	貫井 昌	孫 順姫	龍見 和彦	安原富美子
木村 隆	吉村 康弘				

安中RC (26人)

高崎 博一	藤巻 康喜	新井 仁	新井 勉	網師 陽一	半田 岳
堀口 正孝	市川 平治	市川 研二	丸山 忍	松岡 晃	茂木 正毅
関根 俊夫	柴崎 潔	正田 弘一	杉田 顯紀	須永 勝	須藤 英仁
田口 晴也	田村 光三	高橋 和之	武井 宏	武田 松夫	寺田 武夫
上野 進	矢野 薫				

藤岡北RC (14人)

一柳 一男	大塚 慶甫	深井 正毅	高橋 昭雄	江袋 朝夫	小林 和子
甲田 迪夫	浅川 祥行	平井 政隆	渡辺 泓美	松浦 章	根本太三郎
山口 勝	田中眞太郎				

富岡中央RC (40人)						
大島 雅彰	田中 和彦	赤石 純	井川 銀次	市川 周観	市川 盛康	
市川 充人	井上 将彦	岡田 終	佐藤 真一	高橋 純一郎	勸使河原正巳	
日暮 正勝	茂木 始	今井 孝一	加納 紀一郎	佐藤 博	多胡 利大	
戸塚 均	辺見 登	矢島 守正	今井 清二郎	古閑 政男	佐藤 正宏	
田島 正夫	富岡 隆	松井 秀昭	柳澤 廣一	伊原 喜久雄	小柴 聡	
清水 延雄	辻川 茂	長岡 進	松本 勲	矢野 英明	内田 栄次	
小堀 良夫	須藤 洋一	横尾 眞喜	野村 園典			

碓氷安中RC (18人)						
櫻井 幹男	室橋 信好	中島 直樹	田中 京三	東谷フミエ	大澤 泰樹	
山崎 悟	濱松喜美雄	田島 隆	櫻井 幹男	大手 雅晶	菅田 秀樹	
石井 恒利	静 朋人	半田 信夫	木村 正子			

藤岡南RC (19人)						
神子田 通	長田千代子	斎藤 信子	阿野 行男	石田 房嗣	石垣 眞海	
市村 信也	加部 正興	水上 旭岳	森平 文男	生沼 英治	小野 文瑠	
桜井 英嗣	佐藤 信行	高野 賢次	高野 重芳	田中悦二郎	富澤 利恵	
豊川 一男						

富岡かぶらRC (30人)						
山田 利和	池田 速	佐藤 広	青木 秀雄	新井 勝大	新井 嘉之	
江原 徹	倉持 純晃	須賀 守	高橋 敏男	野村 義祐	堀越 利夫	
松本 幾男	森 幸一	斎藤 勝也	高橋 邦彦	遠間 洋子	原田 敬之	
本多 敏彦	松本 初雄	山崎 邦男	佐藤 豊	高橋 健	富田 昭仁	
治田 元雄	松浦 敏彦	事岸 藤喜	山田 光男	嶋田 佳幸	武田 泰重	



地区大会記念ゴルフコンペ報告

地区大会ゴルフコンペを開催して



ホストクラブ 富岡かぶらロータリークラブ
実行委員長 野村 義祐

□日 時 2008年9月26日・27日・28日
□場 所 21世紀クラブ富岡ゴルフコース
□ホスト 富岡かぶらロータリークラブ

国際ロータリー第2840地区・地区大会ゴルフコンペが2008年9月26日(金)・27日(土)・28日(日)の3日間にわたり、21世紀クラブ富岡コースにて開催されました。

37クラブ、296名のお申込みを頂きましたが、コースの都合で28日(日)1日での開催は不可能な状況となり、プレー日の変更(2組以上ご参加の各クラブ様)をお願いいたしました所、格別なるご配慮を頂き、変則的ながらここに37クラブ、266名のご参加のもと、盛大に開催する事ができました。ご協力頂きました各クラブ様には心より御礼申し上げます。また、エントリーいただきながら、ご参加出来なかった皆様には、心よりお詫び申し上げます。

また、キャディーが足りなかったため、案内係(ボランティア)を付けさせていただきましたが、日頃の成果が発揮されましたでしょうか?皆様のご協力により、和やかな雰囲気の中で開催できました事を感謝申し上げます。成績につきましては、下記の通りです。

この地区大会ゴルフコンペ表彰式において、地域奉仕事業の一環として、ご参加頂いた皆様よりの、チャリティー基金266千円が富岡市社会福祉協議会へ松倉紘洋ガバナーより贈呈されました。

地区大会ゴルフコンペを通じて、皆様がロータリアンとしての友情を深め、交流を深める機会となったものと信じております。

ご参加頂いたロータリアンの皆様には心より感謝申し上げます。ご協力ありがとうございました。

～ 表 彰 結 果 ～

★ 個人戦	優 勝	富田 敏夫様 (中之条 RC)	グロス	94	ネット	68.8
	準優勝	矢野 英明様 (富岡中央 RC)	グロス	75	ネット	69.0
	(女子) 優 勝	鈴木美津子様 (前橋西 RC)	グロス	87	ネット	71.4
★ 団体戦	優 勝	富岡中央RC	ネット	212.00	(上位3名のネット)	
	準優勝	前橋西 RC	ネット	213.40		



RI 会長代理ご夫妻歓迎晩餐会

□日 時 2008年11月7日(金)

□会 場 ホテルアミューズ富岡

司会進行 小林 夏夫(富岡RC)

～ 次 第 ～

17:55～	RI 会長代理ご夫妻入場		
18:00～	開会挨拶	第6分区ガバナー補佐	一柳 一男
18:05～	歓迎挨拶	ガバナー	松倉 紘洋
18:10～	開催地市長歓迎挨拶	富岡市長	岩井賢太郎
18:15～	RI 会長代理挨拶	RI 会長代理	関場 慶博
18:25～	乾 杯	元RI 理事	重田 政信
18:30～	祝 宴		
	アトラクション		
19:50～	ロータリーソング「手に手つないで」		
19:55～	閉会挨拶	地区幹事	村上 明男
20:00～	諸事お知らせ		



次期開催地担当クラブ会長挨拶

歓迎の挨拶

伊勢崎ロータリークラブ 会長 川 端 護



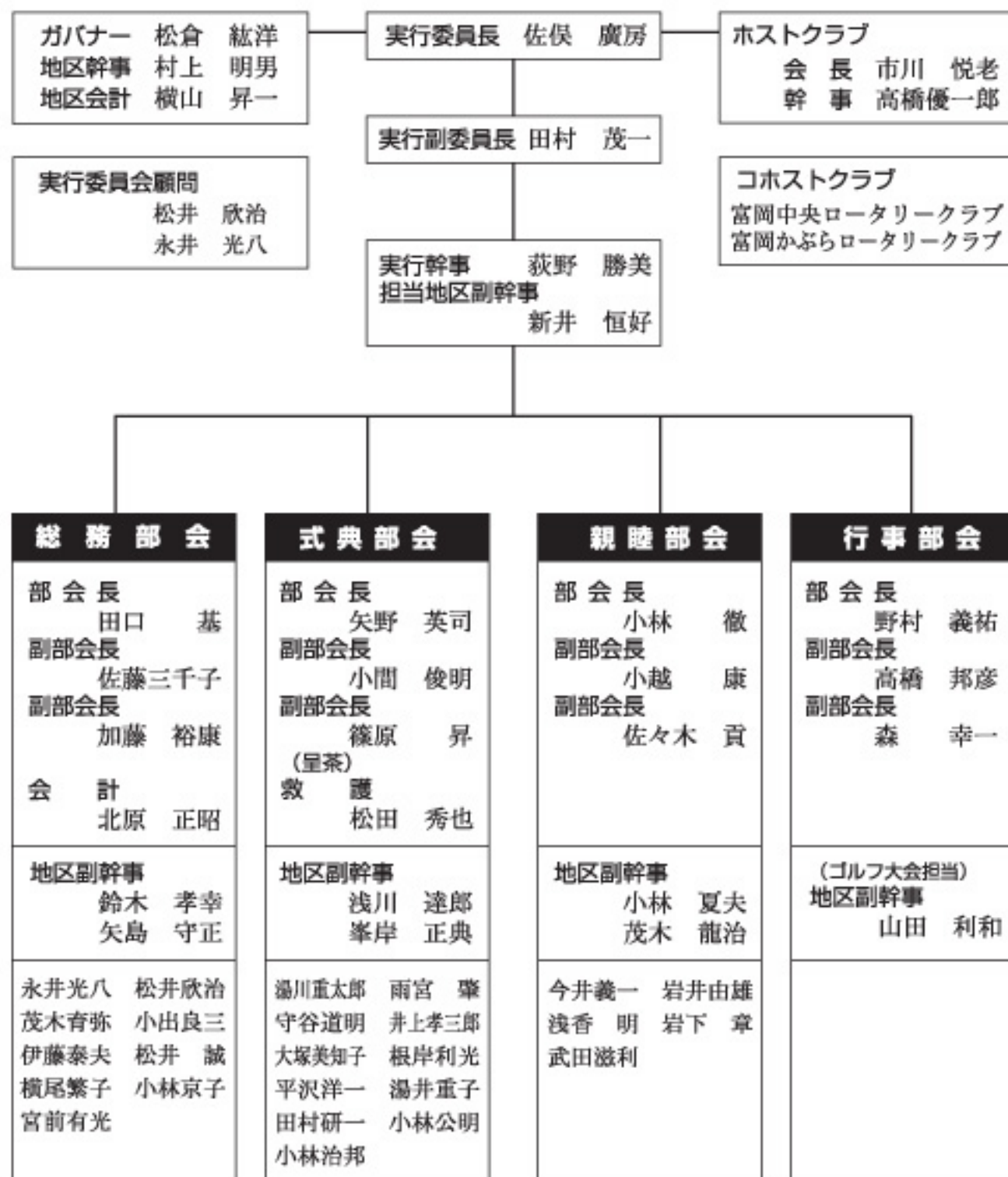
上毛カルタに「銘仙織り出す伊勢崎市」とうたわれる伊勢崎市ですが、平成の大合併により20万人の「伊勢崎市」として生まれ変わりました。近年は利便性優れた幹線道路網と北関東道の開通を活かして、物流と工業の拠点、そして市の西と東に大規模商業施設の進出が進み、商工業が盛んな産業地域となっております。

その伊勢崎市において、国際ロータリー第2840地区のロータリアンの皆様をお迎えし、地区大会が開催されますことは、我が伊勢崎ロータリークラブにとりまして、この上ない喜びと心より歓迎申し上げます。

私達は、今日までの富岡地区の緻密で心のこもった設営をしっかりと学ばせていただきました。牛久保哲男ガバナーエレクトの亡き父上もガバナー経験者でありました。そんな身近な経験も活かしながら、この1年しっかりと準備をし、皆様の研鑽と友好を高める意義深い大会に盛り上げたいと思っております。

どうぞ来年の10月18日『伊勢崎市文化会館』に大勢のロータリアンの皆様がおいで下さる事を心よりお待ち申し上げ、次期開催地担当クラブの挨拶とさせていただきます。

2008～2009 第2840地区 地区大会実行委員会組織図





昼食会場ご案内

参 加 者	会 場	備 考
R I 会長代理	かぶら文化ホール第1楽屋	
バストガバナー 同期ガバナー	かぶら文化ホール第2・第3楽屋	
地 区 役 員	市立体育館視聴覚室	
ホストクラブ コ・ホストクラブ 会員外協力者スタッフ	市立体育館会議室	
上記以外の全ての参加者	市立体育館アリーナ	

※係員がご案内します、指示に従って昼食をおとりください。

来賓・地区役員控え室

参 加 者	会 場	備 考
R I 会長代理	かぶら文化ホール第1楽屋	
バストガバナー 同期ガバナー	かぶら文化ホール第2・第3楽屋	
地 区 役 員	かぶら文化ホール第4楽屋 かぶら文化ホールリハーサル室	※第4楽屋、リハーサル室は12時から15時の間、高崎シンフォニーRC合唱団が使用
	市立体育館アリーナ	



諸 事 お 知 ら せ

● 登 録

登録は、各クラブ一括でお願いします。その際、「地区大会信任状証明書」を受付カウンターの地区大会信任状受付にご提出下さい。

● 会 場

本会議は、富岡市かぶら文化センターとなります。
懇親会は、ホテルアミューズ富岡に移動となります。

● 喫煙場所

会場内は禁煙です。指定の喫煙コーナーをご利用下さい。

● 昼食会場

昼食会場への移動につきましては、午前の部終了時の「諸事お知らせ」の時間にご案内します。
本プログラムの「昼食会場の御案内」をご参照下さい。尚、弁当の持ち帰りはご遠慮下さい。

● 休憩所

エントランスホールにフリー・ドリンクコーナー、ホワイエに茶席及びフリー・ドリンクコーナーを設けています。

● 諸事承り所

エントランスホール内に設けています。

● 救護コーナー

救護コーナーを設けておりますので、ご気分の悪い時などは遠慮なく「諸事承り所」へお申し出下さい。

● ショッピングコーナー

エントランスホール及びホワイエにショッピングコーナー（ロータリーグッズ等の販売）を設けてあります。
尚、富岡地域の物産コーナーを会場入り口脇に設けてあります。



2008－2009年度 国際ロータリー第2840地区

地区大会 出席報告

ご 芳 名：

所属クラブ：

2008年11月8日(土)

国際ロータリー第2840地区
地区幹事 村上 明男

松倉ガバナー事務所

〒370-2332 群馬県富岡市下高瀬724 鎗泉苑内
TEL. 0274-63-2840 FAX. 0274-64-2800
URL <http://www.rid2840.jp> E-mail matsukura@rid2840.jp



メモ



Handwriting practice area with multiple sets of horizontal dashed lines for writing.

大会・懇親会会場のご案内



- 大会会場：富岡市かぶら文化ホール
富岡市上黒岩1674-1
TEL. 0274-60-1230
- 懇親会会場：ホテルアミューズ富岡
富岡市富岡245-1
TEL. 0274-64-3636



ホテルアミューズ富岡



◆連絡先／松倉ガバナー事務所

〒370-2332 富岡市下高瀬724 鏡泉苑内
TEL. 0274-63-2840 FAX. 0274-64-2800

◆ホストクラブ／富岡ロータリークラブ

〒370-2316 富岡市富岡245-1 (ホテルアミューズ富岡内)
TEL. 0274-63-0484 FAX. 0274-62-5533

